

70th
1948~2018

この20年の想

日本ボ イスカウ 県連盟 **70** 周年



ボーイスカウト山口県連盟70周年

ボーイスカウト山口県連盟歌「百万一心の歌」

作詞:小島孝惇 作曲:村上智真

- 1. 花の心を歌にのせ 百万一心わが胸に歌おう健児の 防長賦いざ いざ スカウト われらが連盟山口 (山口) 光りあり
- 2. 手と手をつなぐ友情の 目ざす幟に父祖の夢 三矢の訓 永久に いざ いざ スカウト われらが連盟 山口 (山口) 誇りあり
- 3. 世界を結ぶこの三指 捧げて悔いん人のため 防長健児の意気しめそ いざ いざ スカウト われらが連盟 山口 (山口) 名誉あり

70th 1948~2018

日本ボーイスカウト山口県連盟70周年この20年の地域の地域に



まえがき

ジャンボリー・・・なんと耳に心地よい響きのある言葉だろうか。 そのジャンボリーがこの山口の地に来ることを誰が予想したであろうか。

先人たちが夢にまで見た大会が、この自然豊かな山口県で開催された。

平成 25 (2013) 年第 16 回日本ジャンボリー、その 2 年後の平成 27 (2015) 年ボーイスカウト世界最大のキャンプ大会 第 23 回世界スカウトジャンボリーでスカウトたちが山口市きらら博記念公園に集結しキャンプを楽しんだ。

第23回世界スカウトジャンボリーは、日本では静岡県富士宮市朝霧高原で開催された第13回世界ジャンボリーから44年ぶり2回目の大会であり、世界155の国・地域から34,000人余りの指導者やスカウトたちが集い、山口県全市町村を巻き込み、多くの交流や絆を深め感動したことは、参加した皆様の心奥深く残ったことと思います。

山口県連盟創立 70 周年を迎えるにあたり、50 周年後の 20 年(1989 年~2018 年)の足跡を振り返り、後世に残したいと思います。



ボーイスカウト山口県連旗 まえがき 目次

祝辞	1
財団法人ボーイスカウト日本連盟理事長	奥島 孝康
日本ボーイスカウト山口県連盟連盟長	村岡 嗣政
日本ボーイスカウト山口県連盟理事長	市川 熙
日本ボーイスカウト山口県連盟コミッショナー	友田 宏幸
70 年のあゆみ	5
この 20 年の足跡 その 1(1998 年~2018 年)	8
20 年の年表 1998 年~2018 年 8	想い出の道 1998 年~2018 年 18
第 16 回日本ジャンボリー 第 23 回世界スカッ	ウトジャンボリー45
第 23 回世界スカウトジャンボリー開催の経緯 36	招致説明会~開催準備 37
第 16 回日本ジャンボリー100 日前イベント 39	第 16 回日本ジャンボリー 40
第 23 回世界スカウトジャンボリー 42	
各団紹介	47
第 1 地区 48 第 2 地区 50	中部地区 53 西部地区 57
この 20 年の足跡 その 2(1998 年~2018 年)	60
県連盟役員名簿 60	日本連盟表彰 64
富士章取得者 65	スカウト人口の推移 66



ボーイスカウト山口県創立 70周年にあたってお祝いのことば

財団法人ボーイスカウト日本連盟 理事長 奥島 孝康

日本ボーイスカウト山口県連盟が、創立70周年を迎えられましたことを心からお慶び申し上げます。

昭和23年という戦火の傷跡が癒えぬ時期に、幾人かの志ある指導者の方々によって、70年前、山口の地にスカウト運動が産声を上げ今日まで連盟を発展させられてきたことは、その間の関係者の方々のご尽力のたまものと深く敬意を表するものであります。

さて、今年は明治維新から150年という節目の年となります。この1世紀半の間、わが国は 幾度となく、災害や戦争という困難に打ちのめされてきました。しかしそのたびにそこから 立ち上がり、見事に復興するという難事を繰り返してきました。

国民性と一言で言い表すこともありますが、その根底にあるのは、さまざまな挫折に向き合ったとき、どれだけの人々が本当に耐えることができるかということであります。どこで転び、どこで立ち上がったか。逃げず、あきらめず、目標に向かって絶えず前進し続け、再び立ち上がることを私たちの先祖は繰り返し、今があります。

維新の立役者は薩長土肥と言われながら、初代内閣総理大臣伊藤博文以来、山口県出身の 宰相は他を凌駕し、まさに近代日本を牽引してきたのは山口、つまり長州でした。

1世紀半の間のさまざまな事態へ立ち向かうリーダーとして日本を牽引してきた山口の魂、山口の血は、脈々と皆さんに受け継がれ、2015年、山口県きらら浜での世界スカウトジャンボリー、またその前々年のプレ世界スカウトジャンボリー(第16回日本スカウトジャンボリー)と共に成功裏に終えることが出来たのも、山口県連盟の皆さん、すべての山口県民の皆さんの物心両面からのご支援があったからこそと改めて衷心より厚く感謝申し上げる次第です。

いま日本のスカウティングは最悪の事態を迎えております。

それは加盟員の減少に如実に現れていますが、先人が示した「逃げず、あきらめず、目標に向かって絶えず前進し続け、再び立ち上がること」という叱咤を今こそ思い出し全力で実践しようではありませんか。

スカウト運動を前進させていく責務は私たち指導者が負わねばなりません。指導者自身が「喜びと誇り」をもってスカウトたちにスカウティングの楽しさ、大切さを伝え、スカウトと指導者が一体となって汗を流し、涙を流す体験を共有することです。行うことによって学ぶというスカウティングの原点がそこにあります。

山口県連盟におかれましては、創立70周年という節目の年を迎えられた今年は、スカウト運動発展に向けた新たな第一歩を踏み出す年となります。貴連盟関係者におかれましては、これを機にスカウト運動への取り組みをさらに強め、未来の社会を担う、たのもしい青少年を多数育成し、より良き社会を築くためにさらなる努力を傾注されますことをお願いいたします。

結びにあたり、関係者の皆様におかれましては、今一度スカウト運動のために、日本の未来のために、「ベターワールド」を創るために、変わらぬご支援・ご協力を再三、再四お願い申し上げます。貴連盟のますますのご発展を祈念してお祝いの言葉とさせていただきます。 弥栄!!



ボーイスカウト山口県連盟 創立70周年にあたって

日本ボーイスカウト山口県連盟 連盟長 村岡 嗣政

今年、ボーイスカウト山口県連盟は創立 7 0 周年を迎えました。戦後の復興期から高度成長期、昭和から平成へと目まぐるしく変化する時代の中、幾多の苦難を乗り越え、社会に貢献できる心豊かな青少年の育成に多大な成果を収めることができましたことは、誠に喜ばしい限りであります。

特に平成27年夏に開催された「第23回世界スカウトジャンボリー」では、155の国と地域から約3万4千人のスカウトを迎え、日本の和や本県のおもてなしの心を国内外の青少年に伝える貴重な機会となり、成功のうちに幕を閉じることができました。

これまでの間、連盟発展のための運営、事業に携わってこられた多くの方々に対し、心から感謝を申し上げます。

さて、県政の最重要課題である人口減少の克服に向けた地方創生の取組が、本格的な実行段階を迎えています。また産業、経済の急激な変化やグローバル化が急速に進む中、将来にわたり我が国、そして本県を支える人材の育成、教育の役割がますます重要となっているところです。

こうした中、ボーイスカウト活動は、集団活動や地域でのボランティア活動を通じて、青 少年が社会性や協調性を育み、力強く生き抜いていく力を培う上で大いに役立つものであり、 その取組がこれまで以上に期待されています。

県連盟では、記念すべき創立70周年を契機に、スカウト活動のさらなる充実に努めてまいりますので、関係者のますますのご精進と県民の皆様の一層のご理解とご協力をお願いします。



創立70周年を迎えて

日本ボーイスカウト山口県連盟 理事長 市川 熙

数多くの先輩リーダー、地域の方々、そして何よりもスカウトたちの積極的な活動が、 ボーイスカウト山口県連盟を支え、育ててくれました。心より感謝申し上げます。

昭和58年には3000人を超えた登録人口は、1000人を下回るところまで来てしまいました。 これは私たちの団体だけではなく、他の青少年団体やスポーツ団にも、少子化が、暗い影を 落としています。

ある少年野球の監督が、「今の保護者は、お茶当番を嫌がって、子供たちをチームに入れたがらない。」と嘆いていました。しかし、保護者が、非常に協力的で、活気漲るチームもあることも又事実です。ボーイスカウトも、保護者の信頼を勝ち取らなければ、未来はないと思います。「量より質が大切」と言うのは、怠け者のタワゴトに過ぎません。

保護者の信頼を勝ち取るには、私たちの運動を、基本に戻すことだと確信しています。

すなわち、

- ☆指導者が「ちかい・おきて」の意味を考え、スカウトたちに範を示すこと。
- ☆小さな集団を活用し、スカウトたちに自分の居場所を見つけさせ、自分の役割を果たすことを支援すること。
- ☆「実行することによって学ぶ」こと。スカウトたちは実際に体験することで、自信を付け、 仲間との絆も強くなる。
- ☆指導者は、スカウト運動の目的と教育目標をよく理解し、その達成のために「バッジ」を 利用すること。
- ☆自然の中での活動が中心であるべきで、特に「歩く」ことを重要視すること。
- こういうことを、すべて実行することは容易ではない。まずは隊長ハンドブック、あるいは実修所、研修所の例をそのまま取り入れてでも、やってみることです。

70年の節目の年に、もう一度「来た道」を振り返りましょう。

終わりになりましたが、日本ジャンボリー、世界ジャンボリーでのご奉仕を心より感謝申 し上げます。ありがとうございました。



山口県連盟創立70周年を迎えて

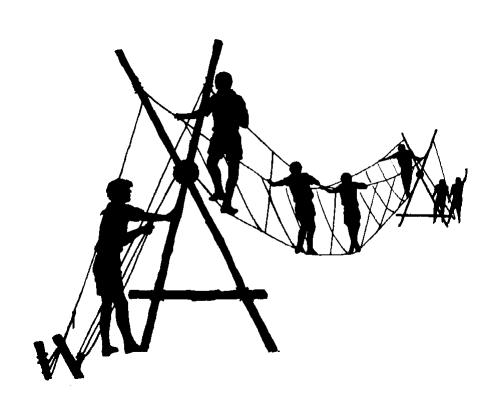
日本ボーイスカウト山口県連盟 県コミッショナー 友田 宏幸

ボーイスカウト山口県連盟創立70周年を迎えましたことを心よりお喜び申し上げます。また、70周年を迎えるにあたり今までスカウト運動に携わられた多くの指導者の方々のご苦労と加盟団のご協力に感謝申し上げます。

さて、山口県連70周年迎えるにあたり私個人的印象にあるのは山口県きらら浜で開催された2013年第16回日本スカウトジャンボリー、さらに夢にも思わなかった2015年の第23回世界スカウトジャンボリーです。共に成功裏に終えることができました。

様々な困難を乗り越え山口県、山口県連盟が一丸となり準備から終了まで関係者のご好意とご尽力に心より感謝申し上げます。この2大会により県内へのボーイスカウトの認識が高まったと思われました。しかし、現在山口県連のスカウト人口は伸び悩んでいるのが現状です。これからもスカウトのニーズをしっかり受け止め、指導者養成に注力してスカウト活動の活性化と加盟員拡大を最大の課題として70年の歴史を作ってこられた諸先輩方々に恥じぬように、これからも質の高い活動を提供し、自立したスカウトを一人でも多く皆様とともに育ててまいりましょう。

「ボーイスカウト山口県連盟 創立70周年おめでとう! 弥栄、弥栄、弥栄!!|





日本ボーイスカウト山口県連盟70年のあゆみ

1947 (昭和22)年

・スカウト関係者初会合(山口県博物館)

1948 (昭和23)年

- ・9月11日 山口県連盟創立・結成式(山口師範講堂)
- ・第1回山口県大会(山口経専グラウンド)

1949 (昭和24)年

- ・8月 第2回山口県大会開催
- ・田中龍夫 (山口県知事)が連盟長に就任
- ・第1回全国大会へ参加派遣皇居前20人

1950 (昭和25)年

- ・山口県連盟3周年記念大会(山口経専グラウンド)
- ·第2回全国大会参加派遣70人

1951 (昭和26)年8月

- ・第3回山口県大会(下関野球場)
- ・第1回中国ブロック大会参加岡山
- ・第3回全国大会へ参加派遣70人
- ・第7回世界ジャンボリー派遣2人(オーストリア)

1952 (昭和27)年

- ・第5回中央実修所参加1人
- ・第6回中央実修所参加3人
- ・年長カブ訓練実施要綱制定

1953 (昭和28)年

- ・8月 第2回中国ブロック大会広島市県営競技場
- ・小沢太郎 (山口県知事)連盟長に就任

1954 (昭和29)年

・8月 第4回山口県大会(徳山市毛利公園)

1955 (昭和30年)

・8月 第3回中国ブロック大会(岩国市錦帯橋畔)

1956 (昭和31)年

・8月 第1回日本ジャンボリー大会派遣 (長野県軽井沢)200人

1957 (昭和32)年

・8月 西日本 (中国ブロック)大会参加 (松江市宍道湖畔)

1958 (昭和33)年

・8月 第5回山口県スカウト大会 (BS・GS合同野営大会)

1959 (昭和34)年

- ・8月 第2回日本ジャンボリー大会派遣 (滋賀県饗庭野)
- ・第10回世界ジャンボリー大会派遣10人 (フィリピン マッキンリー)

1960 (昭和35)年

- ・7月 アメリカジュビリジャンボリー大会派遣 (コロラド ・スプリングス)2人
- ・橋本正之 (山口県知事)連盟長に就任

1961 (昭和36)年

- ・8月 西日本大会派遣403人 (岡山県ひるぜん高原) 1962 (昭和37)年
 - ・8月 第3回日本ジャンボリー

(第1回アジア大会)派遣(静岡県御殿場) 506人

1963 (昭和38)年

- ·8月 第6回山口県大会防府航空自衛隊演習場 (国体奉仕活動実技研修大会)
- ・山口国体奉仕

- ・第11回世界ジャンボリー派遣1人 (ギリシャ マラトン)
- ・ギルエルCS4回 松永

1964 (昭和39)年

・ギルエルCS8回 西村

1965 (昭和40)年

- ・台湾ボーイスカウト派遣 1人
- ·中国地方実修BS6回 28人

1966 (昭和41)年

- ・8月 第4回日本ジャンボリー派遣岡山県日本原 1967 (昭和42)年
 - ·8月 第7回山口県大会常磐湖畔
 - ・第12回世界ジャンボリー派遣3人 (アメリカ アイダホ)

1968 (昭和43)年

・8月 第1回九州野営大会派遣熊本県128人

1969 (昭和44)年

- ·8月 県連盟創立20周年記念野営大会(玖珂中学校)
- ·県連盟創立20周年記念式典白石小学校

1970 (昭和45)年

- ・万国博スカウトデー参加20人
- ・8月 第5回日本ジャンボリー派遣 静岡県富士宮市朝霧高原 382人

1971 (昭和46)年

・8月 第13回世界ジャンボリー派遣 静岡県富士宮市朝霧高原48人

1972 (昭和47)年

·8月 日本連盟50周年記念山口県大会開催 (山口会場:田布施町、萩市、小野田市)

1973 (昭和48)年

- ・山口県スカウト財団発足
- ・ギルエルBS28回 津村

1974 (昭和49)年

- ・4月 山口県スカウト財団登録完了
- ・8月 第6回日本ジャンボリー派遣 北海道千歳原
- ·5月 WB研修所BS課程山口第1期開催

1975 (昭和50)年8月

・14WJ (ノルウエー リリハマー)参加派遣3人 1976 (昭和51)年

- ・8月 第10回山口県大会開催(山口市)
- ・ 橋本連盟長をしのぶ会を開催(連盟長ご逝去)
- ・9月 第1回スカウトの歌研修会(防府市)

1977 (昭和52)年

- ·7N J 特別委員会設置
- ・指導者、団委員、カブ指導者研修会

1978 (昭和53)年

・8月 第7回日本ジャンボリー派遣 静岡県御殿場 260人

1979 (昭和54)年

- ・8月 創立30周年記念野営大会(防府市)
- ・記念誌「30年の歩み」発刊

1980 (昭和55)年

- ・8月 第1回カブラリー (岩国市・防府市・宇部市) 1981 (昭和56)年
 - ・本年度より指導者講習会1泊2日から1日課程に変更
 - ・6月 第9回環境週間「植樹行事」に200人参加

- ・9月 WB研修所CS課程山口第2期開催 修了者39人(県内23人)
- ・12月 ブロック会議開催(山口市)

1982 (昭和57)年

- ・7月 日本連盟創立60周年記念キャラバン参加 (下関市〜岩国市)
- ・8月 第8回日本ジャンボリー派遣 (7隊280人宮城県白石市)
- ·昭和57年度加盟登録44団3,038人

1983 (昭和58)年

- ·5月 WB研修所BS課程山口第3期開催 修了者17人
- ・8月 中国新聞社サマーキャンプ援助 (羅漢山)37人奉仕

1984 (昭和59)年

- ・7月 第1回シニアー大会派遣 (1隊21人) 宮城県 1985 (昭和60)年
 - ・7月 第11回アメリカジャンボリー派遣 吉武真輝
 - ・7月 国際青年GS ・BS青年シンポジュウム 御殿場市国立青年の家 井上新太郎参加
 - ・第3回BS課程山口第3期 山口ユースホステル 修了者13人
 - ・8月 WB研修所BS課程山口第4期 下関市立青年の家 修了者21人(県内17人)
 - ・ビーバープログラム試行隊発足 小郡第1団、下関第7団

1986 (昭和61)年

- ・4月 ビーバースカウト隊登録5団5隊
- ・8月 第9回日本ジャンボリー大会派遣7隊280人宮城県白石市

1987 (昭和62)年

- ・10月 ビーバー隊長特修所山口第1期開催(山口市)
- ・12月 第16回世界ジャンボリー派遣

(オーストラリア カタラクト)(参加スカウト3人)

1988 (昭和63)年

- ・7月 第2回シニアースカウト大会派遣2隊38人朝霧
- ・8月 山口県連盟創立40周年記念野営大会
- ・9月 創立40周年記念式典1,262人徳山市

1989 (平成元年)

- ・7月 日米スカウト交歓派遣 赤松優一
- ・7月 第12回アメリカジャンボリー派遣 安崎浩二、吉武慎司
- ・8月 第2回ローバースカウトシンポジュウム 東京大島 堀田政裕

1990 (平成2)年

・8月 第10回日本ジャンボリー派遣 新潟県妙高高原 271人

1991 (平成3)年

- ・7月 第6回アグーナリー参加スカウト11人参加
- ・8月 第17回世界ジャンボリー大会派遣 スカウト29人参加(大韓民国 ソラクサン) 1992 (平成4)年
- ・5月 45周年記念キャンポリー開催471人
- ・8月 第3回シニアースカウト大会派遣 (スカウト40人参加) 滋賀県餐庭野

1993 (平成5)年

(小野田市)

- •7月 第35回自然公園大会参加180人
- ・8月 第1回カブ ・ビーバーラリー開催 (参加スカウト499人)

1994 (平成6)年

- ・4月 県連盟登録費改正1,200円から1,700円
- ・8月 第11回日本ジャンボリー派遣 大分県竹田市久住高原(合唱隊編成参加)325人 1995 (平成7)年
- ・8月 第18回世界ジャンボリー派遣 (オランダ ドロンデン)スカウト8人参加 1996 (平成8)年
 - ・6月 女性理事誕生
 - ・8月 第4回シニアースカウト大会 (活動基地2基を設ける萩基地、光基地)
- ·8月 連盟長二井関成 (県知事)就任 1997 (平成9)年

・山口県連盟50周年記念事業

- 6月 記念式典 ・祝賀会 (山口市)
- 8月 記念キャンポリー (徳山市)
- 10月 記念誌「50年の足跡」発行

1998 (平成10)年

・8月 第12回日本ジャンボリー大会派遣 秋田県森吉高原

(参加隊5隊合唱隊2隊派遣) 290人

- ・10月 県コミッショナー研究集会受入
- ・11月 中国ブロック会議引き受け(小郡町)

1999 (平成11)年

- ・5月 WB研修所BS課程中国第6期 山陽町青年の家 修了者15人
- ・8月 8NA 松山市野外活動センター (光3団:15人、防府8団:8人、奉仕者:5人)
- ·10月 OA特別委員会発足
- ・12月 中国香港スカウト2000年ジャンボリー派遣 (内山昭博 ・吉井将太郎)

2000 (平成12)年

- ・5月 県連盟公式ホームページ運用開始
- ・5月 WB研修所BVS課程中国第7期 山陽町青年の家 修了者15人
- ・7月 5NV開催 大分県久住高原 スタッフ:6人 スカウト:23人
- ·3月 団委員研修会開催 小郡町公民館 参加者33人 2001 (平成13)年
 - ・8月 第1回山口ベンチャー大会 須々万 ふれあいの森 スカウト23人、スタッフ32人
 - ・9月 団運営研修所中国四国第1期 宇部市青年の家 修了者18人

2002 (平成14)年

- ・8月 第13回日本ジャンボリー大会派遣 大阪市舞洲スポーツアイランド 4隊183人
- ·12月 20W S J 派遣

タイ王国チョンブリー 派遣者数13人

•1月 新登録事務処理説明会

2003 (平成15)年

- ・5月 WB研修所BS課程中国四国第3期 光市周防の森ロッジ 修了者16人
- ・7月 9NA スカウト13人、指導者12人
- ・11月 中国 ・四国ブロック会議開催

2004 (平成16)年

・8月 第6回ベンチャースカウト大会派遣 (関東ブロック)

2005 (平成17)年

・5月 第2回山口ビーバー・カブラリー大会 (きらら浜)

2006 (平成18)年

- ・6月 16NJの開催候補地「きらら浜」誘致の表明
- ・8月 第14回日本ジャンボリー大会派遣石川県珠洲市 5隊210人

2007 (平成19)年

- ・3月「山口きらら浜」が第23回世界スカウトジャンボリーの国内候補地として決定
- ・5月 16NJ (第16回日本ジャンボリー)の開催会場について、23WSJ招致の場合は2013年に、23WSJ 招致に至らなかった場合は2014年に「山口きらら浜」を会場として開催することが決定される。
- ・8月 第21回世界スカウトジャンボリー派遣 イギリス エセックス 2人参加
- ・加盟登録加盟員 1,433人 スカウト883人 指導者550人

2008 (平成20)年

- (1) 23WSI招致活動
- ・1月 県連盟「きららジャンボリーをサポートする 会 | 発足
- ・1月 山口県「世界スカウトジャンボリー山口県招援委員会」発足(委員長二井知事)
- ・3月 「第23回世界スカウトジャンボリー日本招致 支援委員会」発足(政界、財界を中心に、世界 ジャンボリー招致活動を支援するため設立)
- ※23WSJの開催国は7月の第38回世界スカウト会議 (韓国:済州島)で加盟国参加団の投票により決定される。
- (2) 山口県連盟創立60周年記念事業
- ・6月 祝賀会 ・記念式典(山口市)
- ・8月 記念キャンポリー (山口市 ・きらら浜)
- (3) 大会行事への参加派遣
- ・8月 第10回日本アグーナリー大会派遣 参加18人 (スカウト、指導者、奉仕)
- ・8月 第12回韓国ジャンボリー大会派遣 (スカウト2人)

2009 (平成21)年

- ·5月 WB研修所CS課程中国四国第9期開催 修了者19人
- ・8月 第15回山口・公州ジュニア交流会開催
- ・9月 きらら浜ミニジャンボリー開催 参加者1,204人
- ・10月 23WS J 市町訪問始まる

2010 (平成22)年

- ·5月 WB研修所BV課程中国四国第10期開催 修了者19人
- ·7月 15N J 開催 静岡県朝霧高原 参加者171人
- ・2月 山口県地域国際交流推進コンソーシャム設立 2011 (平成 23)年
 - · 団運営研修所中国四国第7期開催 修了者6人
 - ・8月 22WSJ スウェーデン
 - ・10月 東北3県スカウト国体招待、視察、交流会参加者55人
 - ・10月 山口国体式典奉仕 奉仕者 111人
 - ・10月 山口国体障害者スポーツ大会奉仕 奉仕者 184人

2012 (平成 24)年

- ·5月 WB研修所BV課程中国四国第12期 修了者17人
- ・5月 「全国植樹祭 2012」ブース展示
- ・6 月 「県庁インフォメーションボード」除幕式 参加者 50 人
 - ・8月 県キャンポリー2012 開催 参加者 310人
 - ・8月 11N A開催 滋賀県希望が丘文化公園 参加者 16 人
 - 9月 山本繁太郎連盟長就任

2013 (平成 25)年

- ·5月 WB研修所BS課程中国四国第14期開催 修了者19人
- ・7月 16N J 開催 山口県山口市きらら浜 派遣団 205 人
- ·8月 山口県庁「23WS」除幕式 参加者6人
- ・3月 山本繁太郎連盟長逝去

2014 (平成 26)年

- ·5月 WB研修所CS課程中国四国第14期開催 修了者13人
- · 6月 村岡嗣政伸連盟長就任

2015 (平成 27)年

- ・6月 ORIZURUキャラバン奉仕
- ・7月 23W S J 開催 山口県山口市きらら浜 参加者 33,628 人 参加国 155
- ・10月 ねんりんピック開閉会式奉仕
- · 2月 県連AED設置講習会開催

2016 (平成 28)年

- ・4月 コミッショナー研修所中国四国第7期 修了者6人
- ・8月 12NA開催 静岡県富士山麓山の家 参加者 19人
- ・8月 富士特別野営 2016 参加 金石幸弥
- ・11 月 「YAMAGUCHIじゃんぼりー2016」 開催

2017 (平成 29)年

- ・セーフ ・フロム ・ハーム講習会地区開催
- ·1月 70 周年記念大会準備委員会発足 2018 (平成 30)年
 - · 県連盟創立 70 周年記念誌発行
 - ・県連盟創立70周年記念式典(山陽小野田市)

2017 (平成29) 年度加盟登録 (2018年3月末)

加盟登録完了団 : 24団 加盟登録完了隊 : 89隊

加盟登録加盟員 : 1,047人

・スカウト 613人・指導者 428 人

・スカウトクラブ 6人

20年の年表 1998 ~ 2017

項目	平成10(1998)年度	平成11(1999)年度
行 事 大 会	 ・12NJ派遣隊長会議 7月5日 県連事務局 ・平成10年度「スカウトの日」 9月15日 全県 ・第26回山口県教育県民大会 10月13日 宇部市 ・地区事務長・次長連絡会 1月15日 山口市 ・山口県豊かな心育成推進会議 1月29日 山口市 ・SS技能キャンプ・スカウトフォーラム 3月26日~28日山陽町青年の家 主任講師:岸村正昭 参加者7名 	・VSフォーラム運営委員会 12月18日~19日 山陽町青年の家 スタッフ6名 スカウト2名 ・地区事務長・次長連絡会 1月15日~16日 山口市 ・第1地区VS技能キャンプ 3月18日~20日 柳井市三ケ嶽キャンブ場 主任講師:岸村正昭 参加者7名 ・西部地区VS技能キャンプ 3月19日~20日 下関スカウトハウス 主任講師:岸村正昭 参加者6名 ・県連盟スカウトフォーラム 3月25日~26日 防府市海北園 スタッフ7名 参加者12名
ジャンボリー シャニグラング シャンアーナカウス シャップ メリカリカ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ シャップ	派遣団長 市川 熙 参加者290名 ・野外教育全国フォーラム 6月25日~26日 東京都 磯部勝由 ・全国スカウトフォーラム 8月12日~14日 名古屋 水津圭崇	・8NA 8月5日~9日 愛媛県松山市野外活動センター参加者(光3団15名、防府8団8名、奉仕5名) ・日韓米スカウトフォーラム 8月12日 京都市 岡崎将弘 ・中国香港スカウト2000年ジャンボリー派遣 12月27日~1月5日 内山昭博、吉井将太郎
県 連 盟 総 会	山陽町 山陽町文化会館 6月21日	下関市 下関市長府東公民館 6月20日
講研習修会会		 第103回指導者講習会
研修所特修所		・WB研修所BS課程中国第6期 5月2日~5月5日 山陽町青年の家 所長:池田 信幸 修了者29名
登 録 状 況	35団 101隊(BV隊21、CS隊30、BS隊29、VS隊17、RS隊4) 2組 (CS隊2) 22班 (BS隊5、VS隊9、RS隊8) 加盟員数 2、027名 (前年度比 98.9%) 新盟登録団 2団(宇部第16団、岩国第6団) 復活登録団 なし	35団 113隊(BV隊23、CS隊29、BS隊29、VS隊27、RS隊5) 1組 (CS隊1) 12班 (BS隊5、RS隊7) 加盟員数 1,998名 (前年度比 98.6%) 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 なし
日本連盟の動き	- 12NJ開催 8月3日~7日 秋田県森吉山麓高原参加人数 26,740人 参加国数 34ヵ国 - 県連盟広報担当セミナー 6月13日~14日 東京BS会館 - 県連盟ディレクター会同 6月20日~21日 東京BS会館 - 第1回県コミ研究集会 10月17日~18日 長野 松野他 - 第1回トレーニングセミナー 2月27日~28日 東京BS会館	- 8NA開催 8月5日~9日 愛媛県松山市野外活動センター・県連盟広報担当セミナー 9月25日~26日 東京BS会館・県連盟組織拡張委員会 10月9日~10日 東京BS会館・第1回県コミ研究集会 10月23日~24日 岐阜・全国事務長会議 11月13日~14日 大阪市・5NV準備委員会(野営長) 11月11~12日 大分 市川煕
全 国 会 議	盛岡市 5月16日~17日 市川理事長他3名	奈良市 5月15日~16日 市川理事長他3名
ブロック会議	鳥取市 11月21日~22日 市川理事長・松野県コミ・池田事務局長	岡山市 11月22日~23日 市川理事長、池田事務局長
その他	- 「楽しいキャンプ料理集」の発行 - 少年団体活動振興協議会 4月27日 山口市 - 12NJ県連盟輸送者等説明会 6月20日 京都府 - 広報紙「百万一心」第20号、21号第、12NJ特集号発行 - 12NJ記録ビデオ作製(広報班)	・21世紀未来博覧会協会第1回総会 6月15日 山口市 ・少年団体活動振興協議会 6月24日 山口市 ・小林信義氏逝去 8月13日 ・0A特別委員会 10月31日 県連事務局 ・広報紙「百万一心」第22号、23号、24号発行
事務局・需品部	山口市神田町 防長青年館	山口市神田町 防長青年館

年度 項目	平成12(2000)年度	平成13(2001)年度
行事 大 会	・スカウト展 年間5回開催 ・VS技能キャンプ(西部地区) 10月28日~29日 下関市 参加者6名 ・地区事務長・次長会議 1月13日~14日 山口市 ・県連スカウトフォーラム 3月23日 山陽町青年の家 担当者:松野清和 参加者4名 ・VS技能キャンプ(1地区) 3月23日~25日 柳井市 参加者4名	・山口県教育県民大会代表者会議 5月11日 山口市 ・第1回山口ベンチャー大会実行委員会4月8日 年4回開催 ・第1回山口ベンチャー大会 8月18日~20日 徳山市須々万ふれあいの森 スタッフ32名 スカウト23名 ・VS技能キャンプ(西部地区) 10月27日~28日 小野田第1団隊舎 主任講師:小松崎洋二 参加者5名 ・地区事務長・次長会議 1月12日~13日 山口市 ・県連盟スカウトフォーラム 3月23日~24日 山陽町青年の家 参加スカウト18名 ・VS技能キャンプ(1地区) 3月29日~30日 柳井市 参加者5名
ア グ ー ナ リ ー 全 国 ス カ ウ ト	スタッフ6名 参加者23名 ・日韓スカウトフォーラム 8月7日~10日 神奈川県 藤井健太 ・スカウト誌記事企画座談会 10月28日~29日 山中野営場 三宅宏平 ・全国スカウトフォーラム 12月24日~26日 東京都 岡本雄一郎	・日米スカウトフォーラム 3月9日~11日 東京都 森重雄太
県 連 盟 総 会	萩市 萩市民館 6月18日	柳井市 アクティブやない 6月17日
講研 修 会会		 第108回指導者講習会 4月8日 防府市右田福祉センター 主任講師: 内山昭博 修了者7名 第4回救急法「指導者養成研修会」4月14日~15日 山陽町青年の家 主任講師: 池江喜彦 参加者8名 技能研修会「春の野営、楽しく学ぶ」5月5日~6日 小野田第1団隊舎 主任講師: 清綱秀信 参加者9名 第109回指導者講習会 9月9日 山陽町青年の家 主任講師: 太田宏幸 参加者18名 第1地区救急法蘇生法講習会 9月30日 岩国市 主任講師: 井上清 参加者11名 技能研修会「立木染め講座、楽しいソング」10月7日~8日 小野田第1団隊舎 主任講師: 蔦川、友田 参加者4名 自然体験活動リーダー講習会 10月14日 山口防長青年館 主任講師: 松野清和 参加者18名
研修所特修所	I	・団運営研修所中国四国第1期 9月22日〜24日 宇部市青年の家 所長:岡本 耕治 修了者18名
_ 20 21	0組 (CS隊0) 2班 (BS隊2) 加盟員数 1,951名 (前年度比 97.6%)	35団 124隊(BV隊23、CS隊29、BS隊34、VS隊24、RS隊14) 加盟員数 1,855名(前年度比95.1%) 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 なし
日本連盟の動き	- 5NV開催 7月29日~8月4日 大分県久住高原 - 県連盟広報担当セミナー 9月23日~24日 東京BS会館 - 県連盟組織拡張委員会会同 10月7日~8日 東京BS会館 11月25日~26日 東京BS会館 12月10日 広島市 第3回チューター養成セミナー 3月9日~11日 東京BS会館	・県連盟広報担当セミナー 7月14日~15日 東京BS会館 ・マネージメント小委員会 8月18日~19日 東京 坂井 ・スカウティングワークショップ 10月6日~8日 東京BS会館 ・広報・普及セミナー 11月11日 福岡 蔦川、山本 ・全国事務長会議 11月17日~18日 東京BS会館
全 国 会 議	秋田市 5月20日~21日 市川理事長他3名	松山市 5月19日~20日 市川理事長他3名
ブロック会議	香川県 11月22日~23日 市川理事長他2名	岡山市 8月18日~19日 市川理事長 広島市 11月23日~24日 市川理事長他2名
その他	・「スカウティング山口21」特別委員会開催 5月~ 以後4回開催 ・少年団体活動振興協議会 9月21日 山口市 ・男女共同参画トップセミナー 2月21日 山口県庁 ・少年団体活動振興協議会 3月9日 山口市 ・広報紙「百万一心」第25号、26号、27号発行 ・県連盟主催救急法講習会は終了。地区に移管	 ・少年団体活動振興協議会 9月21日 山口市 遠藤 ・13NJ関連会議(多数) ・広報紙「百万一心」第28号、29号、30号発行 ・富士章スカウト誕生 12月13日 竹重勇輝(承認番号399)
事務局・需品部	山口市神田町 防長青年館	山口市神田町 防長青年館

項目	平成14(2002)年度	平成15(2003)年度
	・ミニスカウト展開催(8会場) ・平成14年度「スカウトの日」 9月15日 全県 ・VS技能キャンプ(西部地区) 10月26日~27日 小野田第1団隊舎 参加者3名 ・地区事務長・次長会議 1月11日~12日 山口市 ・VS技能キャンプ(1地区) 3月21日~23日 柳井三ケ嶽キャンプ場 参加者4名 ・県連盟スカウトフォーラム 3月22日~23日 山陽町青年の家 参加スカウト5名	・ミニスカウト展開催(8会場) ・平成15年度「スカウトの日」 9月15日 全県 ・県連盟スカウトフォーラム 11月8日~9日 山陽町青年の家 参加者13名 ・VS技能キャンプ(西部地区) 10月25日~26日 下関スカウトハウス 参加者10名 ・VS技能キャンプ(1地区) 11月22日~24日 柳井三ケ嶽キャンプ場 参加者4名 ・地区事務長・次長会議 1月10日~11日 山口市
アグーナリー 全国 スカウト フォー ラ 海 外 派 遣	派遣団長 池田信幸 参加者県総数183名 - 日韓米スカウトフォーラム 8月11日~13日 伊勢原市 松野来 - 全国スカウトフォーラム 12月23日~26日 東京都 前鶴健蔵 - 20WSJ 12月25日~1月9日 タイ王国チョンブリ県サッタヒープ 参加人数24,000名 参加国数147 日本1,261名 山口県連盟派遣者数 時山和博舎 総数13名	- 9NA 7月31日~8月4日 石川県珠洲市 参加指導者12名 参加スカウト13名 - 日韓スカウトフォーラム 1月10日~12日 奈良県 吉井麻里亜
	徳山市 徳山市民館 6月16日	秋穂町 秋穂町大海総合センター 6月15日
講研修会会	・第110回指導者講習会 4月19日 柳井市文化福祉会館 主任講師:内山昭博 修了者15名・第5回救急法「指導者養成研修会」 4月20日〜21日 山陽町青年の家 主任講師:池江喜彦 参加者7名・第1回技能研修会「13NJ野営対策」 5月5日〜6日 光市周防の森口ッジ 主任講師:友田宏幸 参加者16名・第11地区救急法蘇生法講習会 参加者10名・第11地区報急法蘇生法講習会 9月1日 有田福祉センター 主任講師:永田美津生 修了者18名・第2回技能研修会「野外木工教室・他」 10月13日〜14日 防府1団キャンプ場 主任講師:田村、友田 参加者11名・第1地区救急法蘇生法講習会 3月16日 岩国市 主任講師:春名伸彦 参加者15名	 第112回指導者講習会 山陽町青年の家 ・救急法「指導者養成研修会」 山口県ふれあいパーク ・第1回技能研修会「竹細工・荷造り細」 ・第1地区教急法講習会 岩国市 ・第113回指導者講習会 周南市スポーツセンター ・第2回技能研修会「カナディアンカヌー作」 10月13日 ・第113回指導者講習会 周南市スポーツセンター ・第2回技能研修会「カナディアンカヌー作」 10月13日 ・第2回技能研修会「カナディアンカヌー作」 10月13日 ・第113回指導者講習会 周南市スポーツセンター ・生任講師: 内山昭博 修了者30名 ・第2回技能研修会「カナディアンカヌー作」 10月13日 ・14日 防府2回キャンプ場 ・西部地区教急法講習会 山陽町青年の家 主任講師: 池江喜彦
研 修 所 特 修 所		・WB研修所BS課程中国四国第3期 5月2日~5日 光市周防の森ロッジ 所長:内山 昭博 修了者16名
登 録 状 況	35団 126隊(BV隊24、CS隊29、BS隊34、VS隊24、RS隊15) 加盟員数 1,802名(前年度比97.1%) 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 なし	34団 128隊(BV隊24、CS隊31、BS隊33、VS隊26、RS隊14) 加盟員数 1,729名(前年度比95.9%) 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 なし
日本連盟の動き	・13NJ開催 8月3日~7日 大阪市舞洲スポーツアイランド・全国組織拡充会議 10月5日 東京 蔦川、坂井・全国事務長会議 ・全国事務長会議 11月16日~17日 石川県珠洲市 磯部勝由・新登録事務処理説明会 12月15日 岡山市 蔦川、遠藤・新登録事務処理説明会 ・新登録事務処理説明会 12月15日 岡山市 蔦川、遠藤	・9NA開催 7月31日~8月4日 石川県珠洲市鉢ケ崎 ・団担当コミッショナーセミナー 11月1日~2日 岡山市 ・普及広報セミナー 11月16日 熊本市 山本隆幸 ・全国事務長会議 11月22日~23日 日本連盟 池田信幸 ・全国組織拡充広報セミナー 12月6日~7日 東京 蔦川他 ・組織改革説明会 3月20日 岡山市 市川、松野、池田
全 国 会 議	福井市 5月18日~19日 市川理事長、松野県コミ、池田事務局長	群馬県 5月17日~18日 市川理事長他3名
ブロック会議	愛媛市 11月23日~24日 松野件コミ、池田事務局長	山口市 11月29日~30日 市川理事長、松野件コミ、池田事務局長 他山積者6名
そ の 他	・少年団体活動振興協議会 6月26日 山口市防長青年館 ・新登録事務処理説明会 1月12日 小郡町公民館 ・益田先生祝賀式 1月19日 下関市 ・広報普及セミナー 2月2日 小郡町公民館 ・少年団体活動振興協議会幹事会 3月19日 防長青年館 ・広報紙「百万一心」第31号、32号、33号、13NJ特別号発行	・スカウト運動維持財団事務局引継 7月25日 県連事務局 ・登録事務担当者会議 1月11日 小郡町公民館 参加者16名 ・広報紙「百万一心」第34号、35号、36号発行 ・「ステップアップ21」冊子発行 組織拡充推進事業
事務局・需品部	山口市神田町 防長青年館	山口市神田町 防長青年館

年度 項目	平成16(2004)年度	平成17(2005)年度
	・ミニスカウト展開催(8会場) ・平成16年度「スカウトの日」 9月20日 全県 ・VS技能キャンプ(西部地区) 10月23日~24日 小野田1団 隊舎 参加者6名 ・平成10年 (スカウトの日」 9月20日 全県 ・県連盟ベンチャーフォーラム 11月6日~7日 山陽町青年の家 講師:松野、友田 参加者2名 ・地区事務長・次長会議 1月8日~9日 山口市	・ミニスカウト展開催(6会場) ・やまぐち教育の日 5月9日 山口教育会館 池田信幸 ・第2回ビーバー・カブラリー大会 5月15日 山口きらら博記念公園 参加総数950名 ・「カントリー大作戦」 9月19日 全県 ・西部地区VS技能キャンプ 10月22日~23日 小野田1団隊舎 参加者4名 ・県連盟ベンチャーフォーラム 11月13日 小郡町公民館 参加者4名 ・地区事務長・次長会議 1月7日~8日 山口市
	派遣者総数17名 ・全国スカウトフォーラム 12月24日~26日 広島市 御手洗翔平 ・日韓スカウトフォーラム 1月8日~10日 東京都 村上陽司	
県 連 盟 総 会	宇部市 シルバーふれあいセンター 6月13日	下関市 下関市長府東公民館 6月12日
講 習 会会 会	・第114回指導者講習会 防府市文化福祉会館 主任講師:永田美津生 修了者14名 ・団担当コミッショナー研修会 4月25日 小郡町公民館 主任講師:松野清和 参加者11名 ・第1回技能研修会「展示用ローブ結び」 5月4日~5日 防府2団キャンプ場 主任講師:森、田嶋 参加者22名 ・第115回指導者講習会 9月14日 山陽町青年の家 主任講師:岡村博司 修了者16名 ・第2回技能研修会「エコクラフト製作」 10月10日~11日 小野田1団隊舎 主任講師:松野盛夫 参加者17名	 ・第116回指導者講習会 #月10日 柳井市文化福祉会館 主任講師:内山昭博 修了者13名 ・第1回技能研修会「ダッチオーブン料理」 5月4日~5日 柳井市三ケ嶽キャンプ場 主任講師:溝部勇一 参加者32名 ・第117回指導者講習会 9月4日 防府市右田公民館 主任講師:岡村博司 修了者7名 ・第118回指導者講習会 9月4日
研修所特修所	・WB研修所CS課程中国四国第4期 5月1日〜4日 光市周防の森ロッジ 所長:友田 宏幸 修了者26名	・WB研修所BV課程中国四国第5期 5月1日~4日 光市周防の森ロッジ 所長:松野 清和 修了者11名
登 録 状 況	34団 119隊(BV隊22、CS隊29、BS隊31、VS隊23、RS隊14) 加盟員数 1,633名(前年度比94.4%) 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 なし	31団 119隊(BV隊20、CS隊29、BS隊31、VS隊26、RS隊13) 加盟員数 1,582名(前年度比96.9%) 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 なし
日本連盟の動き	・6NV開催 8月2日~7日 関東ブロック(1都・7県) ・アダルトリソーシス委員会ブロック説明会 9月5日 岡山市 ・普及広報研究会 11月14日 愛媛 蔦川常慶 ・全国組織拡充広報セミナー 11月20日~21日 東京 蔦川他 ・全国事務長会議 11月27日~28日 日本連盟 池田信幸 ・日本連盟傷害共済説明会 2月6日 東京BS会館 池田信幸	・日本連盟安全委員会会議 5月7日~8日 東京BS会館 蔦川常慶 ・第1回全国県連盟コミ会議 5月22日 福岡 岡村博司 ・「故 渡邊 昭 前総長お別れ会」7月31日 東京 市川出席 ・安全委員会 11月12日~13日 東京 蔦川常慶 ・全国組織拡充セミナー 1月14日~15日 東京BS会館 坂井
	名古屋市 5月15日 市川理事長他2名	福岡市 5月21日~22日 磯部副理事長他5名
ブロック会議	高知市 12月4日~5日 市川理事長、松野件コミ、池田事務局長	島根県 11月19日〜20日 市川理事長、松野件コミ、池田事務局長
そ の 他	・吉武勇司氏逝去 6月16日 ・西村枡一氏逝去 9月27日 ・小島孝淳氏逝去 1月9日 ・登録事務担当者会議 1月9日 防長青年館 参加者11名 ・西京教育文化振興財団助成金交付 3月28日 周南市 ・広報紙「百万一心」第37号、38号、39号発行 ・山口県連盟スカウトクラブ誕生	・北方領土返還要求山口県民会議 6月23日 山口市 亀山 ・山口子ども環境学習塾 7月17日 山陽小野田市 参加者20名 ・14NJ関係会議 6月準備委員会 12月実行委員会立上げ ・14NJ 8SC協議会 8月・2月 ・「教育県民大会」懇話会 12月21日 山口市 池田信幸 ・広報紙「百万一心」第40、41号発行
事務局・需品部	山口市神田町 防長青年館	山口市神田町 防長青年館

年度 項目	平成18(2006)年度	平成19(2007)年度
	・県連盟スカウトフォーラム 9月2日 山口市 参加者10名 ・「カントリー大作戦」 9月24日 全県 ・県連盟ベンチャー集会 10月29日 山陽小野田市 参加スカウト10名 ・国民文化祭開会式 11月3日 山口きらら浜 市川、松野 ・県連盟事業部・地区役員会同 1月13日~14日 山口市 ・23WSJ招致活動始まる 2月4日~ ・第3回YBCR実行委員会 3月18日 山口きらら浜 友田他2名 ・団委員長・VS隊長研修会 3月25日 小郡町公民館 21名 ・23WSJ招致候補地決定 3月29日 山口県庁	・ミニスカウト展開催(4会場) ・16NJ開催会場決定記者会見 5月23日 山口県庁 市川理事長 ・第3回ビーバー・カブラリー 5月27日 山口きらら博記念公園 ・県連盟スカウトフォーラム 6月10日 アクティブやない 日野実行委員長他60名 ・「カントリー大作戦」 9月17日 全県 ・60周年記念事業特別委員会発足 10月7日 防長青年館 松野委員長他12名 ・60周年記念事業準備委員会発足 12月23日 山口きらら博記念公園 友田副委員長他23名 ・県連盟事業部・地区役員会同 1月12日~13日 山口市 ・VS技能キャンプ(西部地区) 3月22日~23日 小野田1団隊舎 主任講師: 友田宏幸 参加者5名
アグーナリー	派遣団長 池田信幸 参加者総数261名 ・日韓米スカウトフォーラム 8月10日~13日 石川県 吉田堅次郎 ・全国スカウトフォーラム 9月16日~18日 東京都 日野尚武	 ・21WSJ 7月24日~8月12日 イギリス エセックス 参加人数40,000名 参加国数155 日本1,528名 山口県連盟2名 ・21WSJ会場視察 7月30日~8月4日 イギリス 市川理事長、磯部副理事長
	萩市 サン・ライフ萩 6月11日	柳井市 アクティブやない 6月10日
講 督 会 会	 第119回指導者講習会 4月9日 塩生公民館 主任講師: 友田宏幸 修了者9名 技能研修会「薪ストーブを利用して」 5月3日~4日 光市周防の森口ッジ 主任講師: 友田宏幸 修了者39名 第120回指導者講習会 9月10日 周南総合スポーツセンター 主任講師: 市川煕 修了者16名 西部地区救急法講習会 12月9日~10日 小野田1団隊舎 主任講師: 厚狭消防署 参加者計45名 	・第121回指導者講習会 4月15日 防府市海北園 主任講師:岡村博司 修了者15名 9月2日 1月12日 1月12日 1月12日 1月12日 1月12日 1月13日 1月15日 1月15
研修所	・コミッショナー研修所中国四国第3期 10月7日~9日 山口県立光青年の家 所長:市川 熙 修了者16名	・WB研修所VS課程中国四国第3期 5月3日~6日 光市周防の森ロッジ 所長:小橋 克哉 修了者22名
登 録 状 況	31団 115隊(BV隊19、CS隊28、BS隊31、VS隊25、RS隊12) 加盟員数 1,489名(前年度比94.1%) 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 なし	31団 114隊(BV隊20、CS隊27、BS隊31、VS隊27、RS隊9) 加盟員数 1,433名(前年度比96.2%) 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 なし
日本連盟の動き	・安全委員会 5月13日~14日 東京BS会館 蔦川常慶 ・安全委員会 11月12日~13日 東京都 蔦川常慶 ・全国組織拡充セミナー 2月10日~11日 東京BS会館 坂井 ・23WSJ招致説明会 3月3日~4日 東京BS会館 市川理事長他5名	・23WSJ現地視察 4月以降多数開催 ・23WSJ招数委員会 4月以降多数開催 八重洲倶楽部 市川理事長 ・第1回イベント委員会 5月12日~13日 東京BS会館 坂井真理子以降3回開催 坂井真理子以降3回開催 ・アジア太平洋スカウト会議 10月18日~21日 東京NYC 市川理事長 ・15NJ関連事業 ・10NA現地説明会 2月23日~24日 兵庫県神戸市 時山和博
全 国 会 議	石川県 5月26日~27日 市川理事長他2名	東京都NYC 5月25日~26日 市川理事長他5名
ブロック会議	徳島市 11月4日~5日 松野県コミ、池田事務局長	鳥取県 市川理事長他4名
そ の 他	- 「教育県民大会」 5月10日 山口市教育委員会 池田 - 14NJ関係会議 4月実行委員会・派遣団本部会議 - 富士スカウト誕生 6月11日 日野尚武(認証番号1249) - 桑原法道氏逝去 7月21日 - 五島光蔵氏逝去 12月7日 - 亀山俊雄氏逝去 19年2月26日 - 広報紙「百万一心」第42号、43号、一般向け号発行	・益田宗親氏逝去 7月26日 ・富士スカウト誕生 8月10日 御手洗翔平(認証番号1501) ・公益法人説明会 11月8日 山口県庁 平田尚子 ・スカウト特別海外派遣「任命式」 11月12日 東京BS会館 日野尚武 ・県連盟事務室移転 3月29日 防長青年館1F ・広報紙「百万一心」第44号、45号発行
事務局・需品部	山口市神田町 防長青年館	山口市神田町 防長青年館

年度	平成20(2008)年度	平成21(2009)年度
<u>項目</u> 行 事 大 会	・ミニスカウト展開催(4会場) ・60周年記念事業関係会議 4月19日以降 ・創立60周年記念祝賀会・23WSJ招致決起集会 6月7日~8日 山口市阿知須72アジスホテル 来賓者25名 県連盟71名 ・県連盟スカウトフォーラム 6月8日 大海総合センター 日野実行委員長他29名 ・歓迎レセブション 7月12日 宇部全日空 関係者350名 ・60周年記念キャンポリー 8月8日~12日 山口きらら浜 指導者157名 スカウト145名 ・カブビーバーデー 8月10日 山口きらら浜 参加者319名 ・VS技能キャンプ(西部地区) 3月21日~22日 小野田1団隊舎 主任講師:小橋克哉 参加者4名	・ミニスカウト展開催(2会場) ・23WSJ関係 4月16日 ・15NJ準備委員会立上げ 4月19日 以降実行委員会立上げ 6月21日 時山和博他8名 ・県連盟スカウトフォーラム 4月19日 二島公民館 参加者16名 ・県連盟スカウトフォーラム 6月14日 光市民ホール 参加者32名 ・きらら浜ミニジャンボリー 9月22日 山口きらら博記念公園 参加者604名(総計1,204名) ・23WSJ 市町訪問始まる 10月9日~16日 全県市町村 ・教育本部・地区役員会同 1月9日~10日 山口市
ア グ ー ナ リー 全 国 ス カ ウ ト フ ォ ー ラ ム		・日韓スカウトフォーラム 1月9日〜11日 千葉県成田市 植田陽香・日米スカウトフォーラム 2月6日〜7日 千葉県成田市 成本泰亮
	山口市 山口市大海総合センター 6月8日	光市 光市民ホール 6月14日
講 不 修 会 会		- 第126回ボーイスカウト講習会 4月12日 下松市地域交流センター「ふれあいの館」主任講師: 梅本正民 修了者27名 - 技能研修会「春の野山で遊ぶ」 4月25日~26日
研修所特修所		・WB研修所CS課程中国四国第9期 9月19日~22日 光市周防の森ロッジ 所長:上村 浩司 修了者19名
	**本年度より5月末日現在登録者数 31団 109隊(BV隊18、CS隊25、BS隊31、VS隊25、RS隊10) 加盟員数 1,336名(前年度比%) 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 なし	**本年度は5月末日現在登録者数 29団 110隊(BV隊20、CS隊26、BS隊29、VS隊24、RS隊11) 加盟員数 1,288名(前年度比96.4%) 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 なし
日本連盟の動き	・23WSJ招致関係 ・第1回イベント委員会 5月10日~11日 東京BS会館 坂井真理子以降3回開催 ・第1回広報委員会 5月10日~11日 東京BS会館 蔦川常慶 ・第38回世界スカウト会議 7月14日~18日 韓国(済州島) 出席者33名 7月17日 23WSJ開催国決定 ・15NJ実行委員会開催 以降4回開催 11月30日 東京YMC 松野清和以降4回開催	 ・23WSJ関係の委員会発足 6月17日 東京 友田宏幸 ・15NJ関係委員会開催 6月21日~ ・安全促進フォーラム 6月28日以降1回 千葉県 岡村博司
	神戸市 5月23日~24日 市川理事長他3名	横浜市 5月30日~31日 坂井真理子
ブロック会議	香川県 11月2日~3日 松野副理事他3名	岡山市 11月8日 松野副理事長、友田県コミ、池田事務局長
その他	 「教育県民大会」懇話会 5月25日 山口県教育会館 平田尚子 ・WOSM加盟国へのポストカード招数活動 5月12日~31日 ・富士スカウト誕生 12月29日 成本嘉世子(県連盟初の女性/認証番号1770) ・広報紙「百万一心」第46号、47号発行 ・「県連事務局News」を県連ホームページへ掲載 ・小川達生氏逝去 1月22日 	・東宮御所表敬訪問 4月1日~2日 東京 成本嘉世子 ・第15回山口・公州ジュニア交流会 8月6日~7日 徳地青少年自然の家 友田他 ・アウトドアチャレンジ事業実行委員会発足 8月28日 山口市 以降2回 岡村他 ・富士スカウト誕生 12月7日 中村直希(認証番号2020) ・広報紙「百万一心」第48号、49号発行
事 務 局 · 需 品 部	山口市神田町 防長青年館	山口市神田町 防長青年館

年度	亚产00/0010)左车	W-rhos/0041) /F /#
項目 大会	平成22(2010)年度 ・ミニスカウト展開催(6会場)	平成23(2011)年度 ・23WSJ開催関係挨拶回り 4月8日以降4回 池田信幸
	・15NJ関係会議 4月3日 防長青年館参加者 時山和博他41名 以降多数開催 ・23WSJ関係会議 4月22日 以降多数開催 ・山口国体実行委員会設置 6月13日 山口県庁・県連盟スカウトフォーラム 6月13日 美祢市来福センター・らら浜ミニジャンボリー 10月31日 山口きらら博記念公園 参加者491名(総計922名)・教育本部・地区役員会同 1月8日~9日 山口市・山口県地域国際交流推進コンソーシャム設立 2月26日事務局 森委員長他4名・ロード・ツー・ジャパン会議 3月24日 事務局 市川委員長他5名	23WSJ関係会議 4月23日~24日 セミナパーク 松野他3名 以降多数開催 県キャンポリー2011実行委員会 5月7日 きらら浜 岡本委員長他12名 きらら浜ミニジャンポリー 6月19日 山口きらら博記念公園 参加者612名(総計1,304名) RTJ実行委員会 7月6日以降数回開催 防長青年館 森委員長他3名 県キャンポリー2011 8月5日~8日 きらら浜他参加者(指導者50名スカウト104名 山口国体 10月1日~11日 維新百年記念公園 式典奉仕計111名 応援キッズ249名 山口国体障害者スポーツ大会10月22日~24日維新百年祈念公園 奉仕者 計365名 「FTTプロジェクトイン山口J10月29日~11月5日徳地青少年自然の家盛会長他5名 絶滅危惧種の食草「ミヤコグサ」の移植 12月4日 きらら浜 参加者18名
アグーナリー 全国 スカウト フォー ラム	 ・15NJ 7月31日~8月9日 静岡県朝霧高原派遣団長 池田信幸 派遣隊140名 本部27名 派遣団本部4名 ・全国スカウトフォーラム 12月25日~26日 東京NYC 松村 ・第39回世界スカウト会議 1月7日~ ブラジル 小橋克哉 ・日韓スカウトフォーラム 1月8日~9日 東京NYC 神尾学、神尾尚 ・日米スカウトフォーラム 2月5日~6日 東京NYC 植田陽香 	・22WSJ視察 8月3日~7日 スウェーデン・リンカビー 大会規模 参加者40,061名 参加国146 日本代表890名 森他6名視察
	美祢市 美祢来福センター 6月13日	柳井市 アクティブ柳井 6月12日
	 第128回ボーイスカウト講習会 4月18日 岩国市横山自治会館 主任講師:小坂保博 修了者16名 第129回ボーイスカウト講習会 6月6日 長門市図書館 主任講師:友田宏幸 修了者21名 第130回ボーイスカウト講習会 9月5日 防府市海北園 主任講師:上村浩司 修了者15名 技能研修会「マイ・ナイフを作ろう!」 9月11日~12日 周南市須々万ふれあいの森 主任講師:清綱秀信 参加者25名 技能研修会「スカウトソングセミナー」 12月4日~5日 大能研修会「スカウトソングセミナー」 12月4日~5日 大能研修会「スカウトソングセミナー」 12月4日~5日 大能研修会「スカウトソングセミナー」 12月1日~11日 山陽小野田市保健センター 主任講師:厚狭消防署 総参加者18名 	・第131回ボーイスカウト講習会 4月10日 下松市地域交流センターふれあいの館 主任講師:河村賀久 修了者31名 7月10日 山陽小野田市小野田第1団隊舎 主任講師:友田宏幸 参加者11名 ・第132回ボーイスカウト講習会 12月4日 山陽小野田市青年の家 主任講師:小橋克哉 修了者6名 ・西部地区救急法講習会 12月10日~11日 山陽小野田市保健センター ・1地区救急法講習会 12月10日~11日 主任講師:厚狭消防署 総参加者52名 12月10日~11日 主任講師:村上充一 総参加者36名
研修所特修所	・WB研修所BV課程中国四国第10期 5月2日~5日 光市周防の森ロッジ 所長:高村 義則 修了者19名	・団運営研修所中国四国第7期 4月29日~5月1日 山口市「紅花舎」 所長:友田 宏幸 修了者6名
登 録 状 況	**本年度は5月末日現在登録者数 28団 104隊(BVI隊17、CS隊26、BS隊28、VS隊22、RS隊11) 加盟員数 1,242名(前年度比96.4%) 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 なし	28団 102隊(BV隊19、CS隊24、BS隊28、VS隊21、RS隊10) 加盟員数 1,239名(前年度比99.8%) 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 なし **本年度は5月末日現在登録者数
日本連盟の動き	 15NJ関係会議 東京 岡村博司 23WSJ関係会議 4月22日 以降多数開催 きらら浜 蔦川、池田 15NJ派遣団長・輸送担当者会議 5月30日 朝霧高原 時山和博、山本隆幸 全国事務長会議 11月27日~28日 東京NYC 池田信幸 	 ・23WSJ委託業者選定、プレゼンテーション、会場設計、輸送業務、食料調達他5月11日~13日 東京BS会館 田子JCT、磯部準備委員会委員 ・23WSJ会場視察(WOSM) 6月19日 以降各国、各委員会視察有 ・16NJ実行委員会 8月27日~28日セミナパーク 森義勝 ・全国事務長会議 11月26日~27日セミナパーク 池田信幸、蔦川常慶 ・新指導者養成体制研究会 12月3日~4日東京 上村浩司
	静岡市 5月29日~30日 市川理事長他5名	東京 5月28日~29日 村上智真、友田宏幸
ブロック会議	愛媛県 11月6日~7日 機部副理事長	広島市 10月29日~30日 友田県コミ、池田事務局長、蔦川事務局次長
そ の 他	・長門市BS発団打ち合わせ 4月1日 長門市 友田宏幸・坂井真理子・全国大会(ブース開設) 5月28日~30日 静岡市 市川理事長他5名・広報紙「百万一心」第50号、51号発行・岩城 満氏本葬 11月17日・富士スカウト誕生 23年1月11日 植田陽香(認証番号2287)	・文部科学省表敬訪問 8月26日 東京 植田陽香 ・22WSJ視察団報告 8月28日 防長青年館 ・富士スカウト誕生 9月8日 松村遥(認証番号2426) ・東北3県スカウト国体招待・視察、交流会 10月9日~10日 きらら森代行他55名 ・広報紙「百万一心」第52号、53号発行 ・上日敬正氏逝去 7月22日 ・横山貞次氏逝去 12月29日 ・桑田信行氏逝去 23年2月8日
事務局・需品部	山口市神田町 防長青年館	山口市神田町 防長青年館

年度	平成24(2012)年度	平成25(2013)年度
項目 大 会	- 23WSJ開催関係訪問挨拶回り 4月5日 以降多数 池田信幸 - 「RTJ 2012」関連事業会議 4月17日 以降多数 森委員長、小橋克哉その他 - 「16MJ」関連委員会開催 5月9日以降多数 - 第63回全国植樹祭やまぐち2012 5月27日 - きらら浜 市川理事長、村上智真、スカウト3名 - 県庁インフォメーションボード」除幕式 6月4日 県庁 市川理事長他50名 - 県連盟スカウトフォーラム 6月10日 ほしらんどくだまつ 参加者24名 - 「県キャンポリー2012」 8月8日~12日 - きらら浜 参加者 県内208名、県外102名 - 「きららミニジャンボリー2012」 10月28日 山口きらら博記念公園 参加者1,083名 - 教育本部・地区役員会同 1月12日~13日 山口市 - 「生協まつり」ブース開設 3月30日~31日 維新百年記念公園 協力 中部地区	・ミニスカウト展開催(7会場)
ジシア全フ おり 一会一トム 遣	参加隊長 岡本誠隊長その他6名 スカウト8名 奉仕者坂井、河村 ・日韓スカウトフォーラム 1月12日~14日 広島市 玉木大貴、扣穀郁也	・16NJ 7月31日〜8月8日 山口県山口市きらら浜 派遣団長 山本隆幸 派遣隊200名 本部 派遣団本部5名
県 連 盟 総 会	下松市 ほしらんどくだまつ 6月10日 *臨時総会・第6代連盟長推戴式 9月30日 防長青年館 山本繁太郎知事	山口市 カリエンテ 6月9日
	- 第133回ポーイスカウト講習会 9月2日 リロきらら博記念公園 主任講師:上村浩司 修了者16名 11月25日 小郡地域交流センター 主任講師:村上智真 参加者48名 12月8日~9日 山陽小野田市青年の家 主任講師:福村昭信 徳加者 基本22名 上級33名 3月16日~17日 小野田第1団隊舎 参加者17名	・第134回ボーイスカウト講習会 4月14日 山陽小野田市青年の家 主任講師:小橋克哉 修了者11名 ・第135回ボーイスカウト講習会 9月1日 田布施町東田布施公民館 主任講師:岡本 誠 修了者25名 ・技能研修会「スキルガーデン2013」 11月17日 下松市地域交流センター 主任講師:河村賀久 参加者8名 ・西部地区救急法講習会 12月7日~8日 山陽小野田市南消防署 主任講師:福村昭信 参加者 基本22名 上級29名 ・西部地区スカウト技能キャンプ 3月15日~16日 小野田第1団隊舎 参加者21名 ・第136回ボーイスカウト講習会 3月23日 山陽小野田市青年の家 主任講師:小橋克哉 修了者11名
研修所特修所	1 . 1 = 1	・WB研修所BS課程中国四国第14期 5月4日~6日 国立山口徳地青少年自然の家 所長:河村 賀久 修了者19名
登 録 状 況	加盟員数 1,276名 新規登録団 なし 復活登録団 なし	27団 95隊(BV隊17、CS隊23、BS隊26、VS隊21、RS隊8) 加盟員数 1,247名(前年度比97.7%) 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 美祢1団
日本連盟の動き	16NJ関連委員会開催 4月15日 以後関連事業開催 16NJ派遣団長会議 7月28日~29日 セミナパーク 山本隆幸、杉田則夫 10月13日~14日 セミナパーク 友田宏幸 10月11日 72アジススパホテル 森代行他8名 11月17日~18日東京NYC	・16NJ実行委員会 6月15日~16日 東京 友田宏幸他5名 ・派遣団長会議 6月16日 東京明治大学 山本隆幸
	東京NYC 5月26日~27日 市川理事長、森義勝、友田宏幸、蔦川常慶、村上智真	香川県高松市 5月25日~26日 市川理事長他19名(16NJ・23WSJ PRの為)
ノ ロ ッ ク 会 議 	山口県 宇部アジススパホテル 11月10日~11日 市川理事長他7名	高知市 11月16日~17日 森 義勝、友田宏幸、上村浩司
	- 山口教育の日 5月17日 山口県教育会館 平田尚子 - 富士スカウト誕生 9月30日 宮本颯(認証番号 2661) - 大谷岱三氏逝去 10月13日 - 岡 正氏逝去 3月13日 - ものつくりフェスタ2012 11月4日 山口県文化センター 坂井総務委員長他6名 - 広報紙「百万一心」第54号、55号発行 - 16NJ記念切手販売打合せ 12月19日 事務局 蔦川常慶・池田信幸 - 岡 正氏逝去 25年3月13日	・セミナパークふれあいフェスタ出展 5月19日 セミナパーク 岡村博司他数名 ・富士スカウト誕生 12月24日 金子裕亮(認証番号2911) ・山本繁太郎氏逝去 3月17日 ・蔦川常慶氏逝去 8月15日 ・小松崎洋二氏逝去 11月18日 ・時山和博氏逝去 3月19日 ・広報紙「百万一心」第55号、56号 きらら浜ミニジャンボリーフェイスブック開設
尹 務 同 " 需 品 部	山口市神田町 防長青年館	山口市神田町 防長青年館

年度 項目	平成26(2014)年度	平成27(2015)年度	
有	・ミニスカウト展開催(8会場) ・23WSJ実行委員会 4月26日 事務局 以降多数開催 岡村実行委員長他7名 ・インスパイヤ・ジャパン関連事業 5月8日 事務局 以降多数開催 森委員長他 ・ミニジャンボリー2014委員会 5月27日 事務局 以降多数開催 上村事務局長他3名 ・県連盟スカウトフォーラム 6月8日 下関市長府東公民館 参加者32名 ・県連盟スカウトフォーラム 6月8日 下関市長府東公民館 参加者32名 ・県キャンボリー2014委員会 6月22日 事務局 以降多数開催 岡本委員長他 ・国際交流25周年記念事業 7月26日 山口県国際交流協会 坂井真理子 ・ミニジャンボリー2014 11月24日 山口きらら博記念公園 入場者(スタッフ含)15,000名 ・教育本部・地区役員会同 1月12日 山口市防長青年館 ・国際活動フェステバル(国際交流協会25周年) 1月25日総合保険会館 坂井他2名	・ミニスカウト展開催(4会場) ・23WSJ実行委員会 4月29日 以降多数開催 ・県連盟スカウトフォーラム 6月21日 山口市翠山荘 参加者35名 ・ORIZURUキャラバン 6月28日 防府市イオンタウン防府 弘中他多数 ・23WSJ実行委員会解散 8月29日 ・ねんりんピック開閉会式 10月17日、10月20日 山口維新百年記念公園 森他多数 ・相岡県連盟90周年記念式典 12月6日 福岡県立筑紫丘高等学校 市川理事長他1名 ・教育本部・地区役員会同 1月16日 山口市防長苑	
ジャニー シェクリング シェクリング シャップ スティー シャップ スティー ション スティー ション スティー ション スティー ション スティー ション スティー ション スティー ション スティー ション スティー ション クロー ション ション ション ション ション ション ション ション ション ション		・23WSJ 7月28日〜8月8日 山口きらら博記念公園 参加者 33,628名 参加国155 日本6,651名	
県 連 盟 総 会	下関市 長府東公民館 6月8日 第7代連盟長推戴式 村岡嗣政知事	山口市 翠山荘 6月21日	
講習会会	・第137回ボーイスカウト講習会 4月13日 下松市地域交流センター 主任講師:河村賀久 修了者15名 ・1地区教急法講習会 7月12日~13日 岩国市中央公民館 9月7日 山口きらら博記念公園セミナールーム 主任講師: 上村浩司 修了者11名 ・技能研修会「野営法研修会」 9月13日~14日 光市周防の森口ッジ 主任講師: 岡本誠 参加者13名 ・西部地区教急法講習会 12月13日~14日 山陽小野田市南消防署 主任講師:厚狭消防署 参加者 基本16名 上級14名 第139回ボーイスカウト講習会 12月21日 下関市深坂自然の森 12月21日 ・西部地区スカウト技能キャンプ 3月14日~15日 小野田第1団隊舎 参加者5名	- 第140回ボーイスカウト講習会 4月12日 山陽小野田市青年の家 主任講師:小橋克哉 修了者5名 - 技能研修会「パイオニアリング」 11月29日 宇市市常盤公園 主任講師:上村浩司 参加者35名 - 第1地区スカウト技能訓練 12月12日~13日 大島ふれあい公園 主任講師:田中克也他 - 西部地区救急法講習会 12月12日~13日 山陽小野田市青年の家 参加者 基礎27名 上級26名 - 第2地区救急法講習会 1月17日 下松市中央公民館 参加者18名 - 第141回ボーイスカウト講習会 3月6日 光市周防の森ロッジ 主任講師:河村賀久 修了者18名	
研 修 所 特 修 所	・WB研修所CS課程中国四国第14期 5月4日~6日 国立山口徳地青少年自然の家 所長:小橋 克哉 修了者13名		
登 録 状 況	27団 95隊(BV隊17、CS隊23、BS隊25、VS隊21、RS隊9) 加盟員数 1,180名(前年度比94.6%) 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 なし	25団 89隊(BV隊16、CS隊20、BS隊23、VS隊21、RS隊9) 加盟負数 1,106名(前年度比93.7%) 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 岩国4団、岩国5団	
日本連盟の動き	・23WSJ派遣団長会議 4月4日~6日 以後関連事業開催 セミナパーク ・インスパイア企画実行委員会 7月2日 以後関連事業開催 東京 森義勝	<td color="1" color<="" rowspan="2" th=""></td>	
全 国 会 議	和歌山県県民文化会館 5月24日~25日 市川理事長他7名	石川県小松市 5月30日~31日 市川理事長他	
ブロック会議	島根県ホテル宍道湖 10月25日~26日 森副理事長他3名	徳島県阿波観光ホテル 11月7日 市川理事長、友田県コミ、上村事務局長	
	- 富士スカウト誕生 6月30日 山上翔吾(認証番号3067) - 富士スカウト誕生 6月30日 岡崎 凛(認証番号3066) - 村岡嗣政新連盟長推戴 6月8日 - 福村昭信氏近去 8月20日 - 引頭義雄氏近去 27年1月25日 - 金子大史氏近去 27年2月25日 - 富士スカウト誕生 27年3月23日 神尾尚(認証番号3186)	・セミナパークふれあいフェスタ出展 5月17日 セミナパーク 岡村博司他中部 ・北方領土返還要求県民会議 6月25日 防長青年館 岡村博司 ・ALD設置及び講習会 2月5日 県連事務局 上村浩司他10名 ・富士スカウト誕生 28年3月15日 山下恵里子(承認番号3347) ・富士スカウト代表表敬訪問 3月16日 東宮御所 神尾尚 ・重川恭年氏逝去 10月8日	
事務局•需品部	山口市神田町 防長青年館	山口市神田町 防長青年館	

年度 項目	平成28(2016)年度	平成29(2017)年度
	・ミニスカウト展開催(11会場) ・県連盟スカウトフォーラム 6月12日 錦ふるさとセンター 参加者27名 ・全国防災キャラバン 7月16日 イオンタウン防府 弘中他 ・青少年育成県民のつどい 8月27日 県庁 森義勝 ・YAMAGUCHI ジャンボリー2016 11月20日 山口きらら博記念公園 弘中他 ・教育事業部地区役員会同 1月7日 防長青年館 理事、地区役員	・ミニスカウト展開催(5会場) ・山口県ユニセフ協会設立大会 10月13日 山口市 森 義勝 ・全国都市緑化やまぐちフェア総会 10月19日 山口市民館 森 義勝 ・全国防災キャラバン 11月26日 イオンタウン防府 森 義勝 他多数 ・常任理事会 12月2日 防長青年館 市川他多数 ・教育本部・地区役員会同 1月8日 山口市防長青年館
ジャンア・マック ボーター シング エアーナル ウラス アーカル ラス アイカー スカー 派 がった から	竹内隊長他9名 スカウト 光3団10名 ・全国スカウトフォーラム 12月23日~25日 石川県 通山桃子	
	岩国市 錦ふるさとセンター 6月12日	周南市 サンウィング熊毛 6月18日
講 不	 第142回ボーイスカウト講習会 5月29日 下関市深坂自然の森 主任講師: 小橋克哉 修了者20名 第1地区スカウト技能訓練 9月17日~18日 大畠ふれあい公園 主任講師: 田中克也他 参加者9名 第143回ボーイスカウト講習会 10月16日 秋穂地域交流センター 主任講師: 上村浩司 修了者9名 1 技能研修会「野外料理 Part1」 10月30日 小野田第1団隊舎 主任講師: 岡本誠 参加者15名 技能研修会「アカウトソングとゲーム」 11月27日 柳井市文化福祉会館 主任講師: 村上智真 参加者56名 西部地区救急法講習会 12月10日~11日 山陽小野田市青年の家 参加者 基礎24名 上級28名 第1地区救急法講習会 3月11日~12日 小野田第1団隊舎 主任講師: 小橋克哉他 参加者10名 第144回ボーイスカウト講習会 3月12日 下松中央公民館 主任講師: 河村賀久 修了者12名 	・技能研修会「スキルガーデン2017」 7月9日 周防の森ロッジ 主任講師:河村賀久 参加者13名 ・第145回ボーイスカウト講習会 岩国市 生任講師:岡本誠 修了者8名 ・技能研修会「スキルマーケット」 山口市秋穂地域交流センター 主任講師:上村浩司 参加者26名 ・第146回ボーイスカウト講習会 下松市中央公民館 生任講師:高村義則 修了者22名 ・セーフ・フロム・ハーム研修開催 (5月13日~9月23日) ・西部地区救急法講習会 山陽小野田市青年の家 主任講師:小橋克哉 参加者 基礎21名 ・第2地区救急法講習会 ・第2地区救急法講習会 ・第2地区救急法講習会 ・第2地区救急法講習会 ・第2地区救急法講習会 ・第2地区救急法講習会 ・第2地区救急法講習会
研 修 所 特 修 所		・WB研修所スカウトコース中国四国第2期(BVS・CS課程-括型) 10月6日~9日 国立山口徳地青少年自然の家 所長:高村 義則 修了者19名 ・WB研修所課程別研修の開催(BS・VS 6月25日 BVS・CS 10月9日)
登録 状況	24団 91隊(BV隊16、CS隊21、BS隊22、VS隊21、RS隊12)加盟員数 1,070名(前年度比96.7%)新規登録団 なし復活登録団 なし養録未了団 宇部11団	24団 89(BV隊16、CS隊20、BS隊23、VS隊20、RS隊10) 加盟員数 1,049名(前年度比98.0%) 新規登録団 なし 復活登録団 なし 登録未了団 宇部11団
日本連盟の動き	・全国ローバースカウト会議 東京エレクトロンホール 松村遥 5月28日~29日 東京エレクトロンホール 松村遥 ・12NA支援 8月12日~16日 静岡県立富士山麓山の村 ・富士特別野営2016 8月16日~22日 山中野営場 金石幸弥 ・全国組織拡充担当委員長会合 11月5日~6日 85会館 森義勝 ・全国事務局長会議 11月19日~20日 石川県 上村浩司 ・ディレクター研究集会 12月10日~11日 NYC(東京) 高村義則 ・日本連盟トレーナー研究集会 2月12日 大阪 河村賀久	・17NSJ 各部門会議 5月27日~28日 ・全国ローバースカウト会議 5月27日~28日 鳥取市 神尾尚 ・全国県連盟コミッショナー会議 10月20日~22日 NYC・高萩 5田県コミ ・全国組拡担当委員長会合 11月11日~12日 ボーイスカウト会館 森義勝 ・ディレクター研究集会 12月2日~3日 NYC 高村義則 ・日本連盟トレーナー研究集会 2月11日 佐賀 友田県コミ、河村
全国会議	市川理事長、友田県コミ、上村事務局長	・鳥取市 5月27日~28日 市川理事長他4名
ブロック会議	鳥取市 11月12日~13日 森副理事長、友田県コミ、上村事務局長	香川県 11月11日~12日 友田県コミ、上村事務局長
	・70周年記念誌実行委員会発足 1月21日 県連事務局 清綱委員長他5名 ・組織拡充プロジェクト委員会発足 2月26日 県連事務局 森委員長他4名 -富士スカウト誕生 12月5日 金石幸弥(認証番号3509) ・富士スカウト民誕生 29年3月21日 広田誠(認証番号3509) -富士スカウト代表表敬訪問 29年3月21日 東宮御所 山下恵里子 ・富士スカウト代表表敬訪問 29年3月27日 首相官邸 金石幸弥	・70周年記念誌実行委員会(第2回~7回) 清綱委員長他6名 ・17NSJ準備委員会発足 10月14日(1回~2回)実行委員会(1回~3回) ・山口県連盟「規約の改正(案)」提出 1月8日 ・70周年記念大会準備員会発足 1月8日 委員長:森 委員:友田、小橋、池田、清綱、上村 ・広報紙「百万一心」第55号発行
	山口市神田町 防長青年館	山口市神田町 防長青年館



想い出の道

1998年~2018年



第12回日本ジャンボリー 1998年8月3日~7日 秋田県森吉山麓公園











第8回日本アグーナリー 1999年8月5日~9日 愛媛県松山市野外活動センター







第5回日本ベンチャー 2000年7月27日~8月4日 大分県久住高原

















第1回山口ベンチャー大会 2001年8月18日~21日 徳山市ふれあいの森







第13回日本ジャンボリー 2002年8月3日~7日 大阪市舞洲スポーツアイランド









第9回日本アグーナリー 2003年7月31日~8月4日 石川県珠洲市









平成16年度年次総会 2004年6月13日 宇部市 シルバーふれあいセンター





第2回ビーバー・カブラリー大会 2005年5月15日 きらら博記念公園













第14回日本ジャンボリー 2006年8月3日~7日 石川県珠洲市









第3回ビーバー・カブラリー大会 2007年5月27日 きらら博記念公園











60周年記念キャンポリー 2008年8月8日〜8月12日 山口きらら浜















第1地区第2回地区キャンポリー 2008年8月24日〜8月26日 二鹿野外活動センター







きらら浜ミニジャンボリー 2009年9月22日 きらら博記念公園







第15回日本ジャンボリー 2010年7月31日~8月9日 静岡県朝霧高原











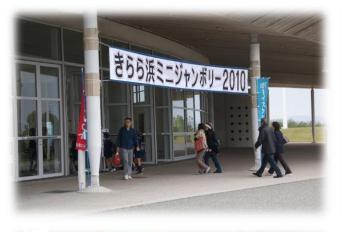








きらら浜ミニジャンボリー 2010年10月31日 きらら博記念公園













きらら浜ミニジャンボリー **2011**年6月**19**日 きらら博記念公園













第22回世界スカウトジャンボリー視察 2011年8月3日~7日 スウェーデン リンカビー







県キャンポリー2011 2011年8月5日~8日 きらら博記念公園





山口国体 2011年10月1日~11日 維新百年記念公園

Road to JAPAN 2011プロジェクトin 山口 2011年10月29日~11月5日 徳地青少年自然の家





県キャンポリー2012 2012年8月8日~12日 きらら博記念公園





臨時総会 連盟長推戴式 2012年9月30日 防長青年館

盟邦的代連盟長











Road to JAPAN 2012プロジェクトin 山口 2012年10月26日~11月4日 徳地青少年自然の家





きらら浜ミニジャンボリー 2012年10月28日 きらら博記念公園





第7代連盟長推戴式 2014年6月8日 長府東公民館







インスパイア・ジャパン 2014年7月30日~8月10日 県内各所





きらら浜ミニジャンボリー 2014年11月24日 きらら博記念公園





平成27年度年次総会 2015年6月21日 山口市翠山荘



ねんりんピック開会式 2015年10月17日 山口維新百年記念公園





第12回日本アグーナリー 2016年8月12日~16日 静岡県富士山山麓の村















研修所の思い出





ウッドバッジ研修所 ビーバー課程 中国第4期 平成8年5月3~5月6日 於:光市野営場



団運営研修所 中国・四国第1期 山口県宇部市宇部青年の家 平成13年9月22日(土)~24日(月)



WB研修所 BS課程 中国・四国第3期 2003.5.2~5 光市野営場周防の森口ッジ



WB研修所 CS課程 中国・四国第4期 2004.5.1~4 光市野営場周防の森口ッジ



WB研修所BVS課程 中国四国第5期 平成17年5月1日~4日 於 光市野外活動センター周防の森ロッジ



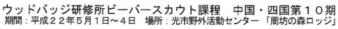


ウッドバッジ研修所ベンチャースカウト課程 中国・四国第3期 平成19年5月3日~6日 於 光市野外活動センター周防の森ロッジ



ウッドパッジ研修所カブスカウト課程 中国・四国第9期 平成21年9月19日(土)~22日(火) 於 光市野外活動センター周防の森口ッジ









ウッドバッジ研修所ビーバースカウト課程 中国・四国第12期 期間:平成24年5月3日~6日 場所:光市野外活動センター「周防の森ロッジ」





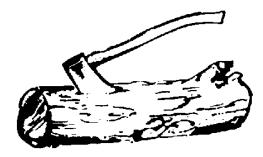
ウッドバッジ研修所カブスカウト課程中国・四国第14期 平成26年5月4日~6日 国立山口徳地青少年自然の家



コミッショナー研修所 中国・四国第7期 平成28年4月29日~5月1日 於 国立山口徳地青少年自然の家







第23回世界スカウトジャンボリー開催の経緯

2006年 ボーイスカウト日本連盟理事会で世界スカウトジャンボリー招致計画が承認される。 5月 9月 廣瀬委員長、サンフランシスコでのB-Pフェロー会合で日本招致活動 10月 廣瀬委員長・小林副委員長、世界スカウト事務局訪問 *立候補の意思表示 *テーマとコンセプトの意見聴取 第1回23WSI日本招致委員会。各国での招致活動報告等 11月 11月 会場候補地立候補意思表示締切(北海道、茨城、石川、山口) 開催候補地視察(山口、石川、北海道) 2007年 2月 2007年 4月 招致会場が山口県山口市きらら浜に決定し、世界スカウト機構に正式立候補を表明。 橋本理事長、山口県、二井関成知事を表敬訪問 6月 7月 WOSM正加盟155か国連盟ヘビデオ・パンフレット・CD送付 10月 外務省「21世紀パートナーシップ促進招へい」による 世界スカウト機構アフリカ地域指導者受入計画 2008年 3月 23WSI招致支援委員会設立総会(衆議院第二議員会館) 外務省・文科省・国交省・環境省との打合せ 3月 外務省「21世紀パートナーシップ促進招へい」による 世界スカウト機構インターアメリカ地域指導者受入計画 4月 WOSM正加盟155カ国へ新ビデオ・新パンフレット・日本への要望調査送付 2008年 7月 大韓民国済州島で開催された第38回世界スカウト会議において、各国連盟の投票により535 票対364票でシンガポールに勝利し、日本での開催が決定。山本ミッシェールのぞみ、野寺 貴彦及び現役のスカウトがプレゼンテーションを務めた。 2010年 6月 第23回世界スカウトジャンボリー日本委員会が設立。 静岡県の朝霧高原で第15回日本ジャンボリーが開催。世界ジャンボリーを見据えての 8月 プログラム設定をおこなった。 2011年 8月 スウェーデン王国で実施された第22回世界スカウトジャンボリーにおいて、本大会のPRを 実施。 12月 本大会への行政の協力を野田内閣が閣議了解。 山口県山口市きらら浜で23WSIのプレジャンボリーをアジア太平洋地域スカウトジャンボ 2013年 8月 リー・第16回日本ジャンボリーとして開催。 2015年 7月28日 第23回世界スカウトジャンボリー開催 3つの参加者用のハブと1つの成人用ハブが設置され、参加者用ハブはアルファベット順に

8月8日 日本の山を名乗ったサブキャンプに分けられていた。

23WSJ招致説明会 東京BS会館 2006年3月3日

23WSJ支援委員会 2007年3月18日





23WSJ視察受け入れ 2007年10月22日 23WSJ招致ビデオ撮影 2008年3月13日





23WSJ世界会議プレゼンテーション 日本開催決定の瞬間 2008年7月17日 大韓民国 済州島





世界スカウトジャンボリー山口県支援委員会 2012年3月19日

世界スカウトジャンボリー等の 開催に関する覚書締結式 **2012**年**5**月**16**日





県庁インフォメーションボード除幕式 2012年6月4日 山口県庁







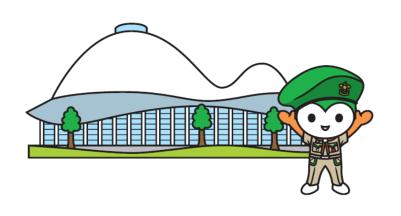












第16回日本ジャンボリー100日前イベント 2013年4月20日〜21日 山口県山口市きらら浜















第16回日本ジャンボリー 2013年7月31日〜8月8日 山口県山口市きらら浜











































第23回世界スカウトジャンボリー 2015年7月28日〜8月8日 山口県山口市きらら博記念公園































































































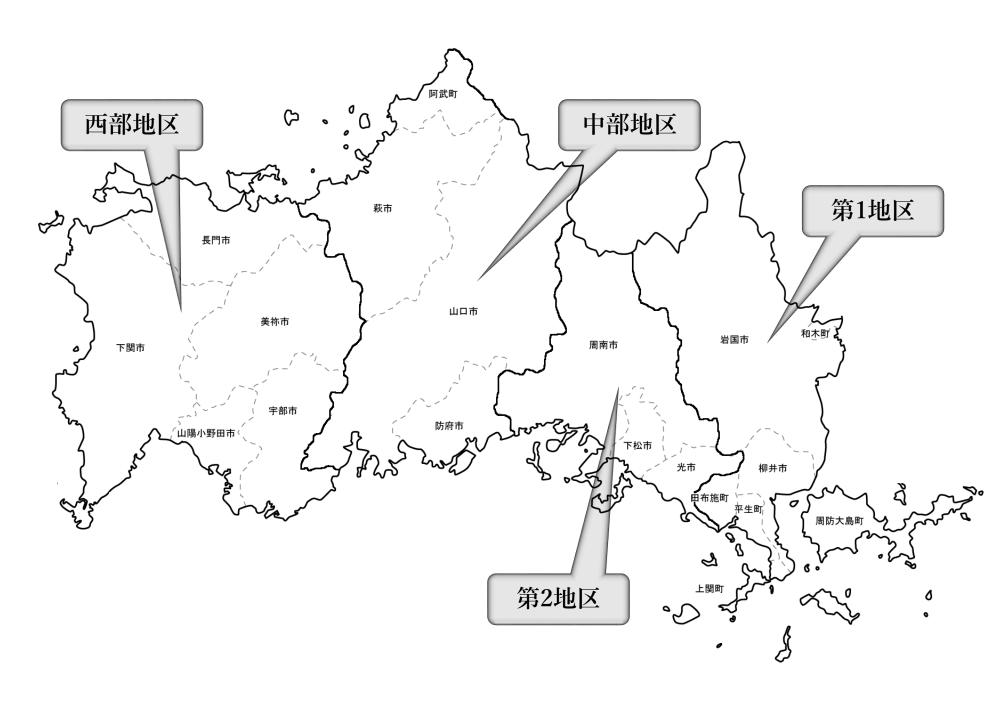
記念碑除幕式 2016年3月30日 山口県山口市きらら博記念公園







日本ボーイスカウト山口県連盟 各団紹介



西部地区	中部地区	第2地区	第1地区
宇部第15団	秋穂第1団	下松第1団	岩国第1団
小野田第1団	萩第5団	下松第5団	岩国第3団
山陽第1団	防府第1団	光第2団	岩国第6団
下関第7団	防府第2団	光第3団	田布施第1団
下関第11団	防府第4団	徳山第1団	柳井第3団
	防府第5団	徳山第4団	
	防府第8団		
	山口第3団		

団名	岩国第1団
所在地	岩国市岩国1丁目13番12号 本能寺内
連絡先	〒:741-0062 岩国市岩国1丁目13番12号 本能寺内 小島道雄(団委員長) ☎:0827-41-0317
団の構成	育成会と5個隊編成
隊の編成	ビーバースカウト隊[昭和61年発隊) カブスカウト隊(昭和33年発隊) ボーイスカウト隊[昭和22年発隊) ベンチャースカウト隊(昭和38年発隊) ローバースカウト隊(昭和54年発隊)
育成会費	9500円(年間)
団の設立	昭和22年(1947年)11月28日
団のモットー	和(やわらぎ)を以って貴しと為す



本団の発足は、戦後間もない昭和22年11月28日、錦見の西光寺に於いて発隊式が行われ、岩国第1隊として発足しました。発足後は、故 小島考惇先生が中心となり指導にあたられ、岩国第1団となってから後も、初代隊長に、また岩国第1団委員長として、さらには山口県連盟の理事長として私たちの指導に当たってこられました。その情熱あふれる少年達への指導とともに、本団の誇りと伝統も創り上げられてきたものと考えています。発足30年後には隊員数が増えたため団を分け、岩国4団、岩国5団を結団し、育成会も岩国暁団と改称のうえ、相互友愛のもと発展を遂げてきました。しかしながら近年は少子化により、我が団を取り巻く環境も年々厳しい状況となり、やむなく平成27年(2015年)の春、分けた各団を再び岩国1団に統合したところです。このように取り巻く環境は厳しいものではありますが、平成29年(2017年)の創立70周年を契機として、私たち岩国第1団のスカウトは更に団結を深め、つぎの百周年に向け、諸先輩の築かれた伝統を受け伝えながら、次の世代へと継承していきたいと考えています。

団 名	岩国第3団
所在地	岩国市通津2910 岸村正昭 方
連絡先	〒:740-1452 岩国市由宇町7615-8 田中克也(BS隊長) ☎:0827-62-0490
団の構成	育成会と4個隊編成
隊の編成	ビーバースカウト隊(昭61年) カブスカウト隊(昭47年) ボーイスカウト隊(昭40年) シニア(ベンチャー)スカウト隊(昭51年)
育成会費	普通会員:¥1,000/戸 特別会員:¥5,000/口
団の設立	1965(昭40)年10月
団のモットー	何でも体験団



小堂キャンプ場



シーカヤック訓練

1965(昭和40)年、10月。地域の深い理解と協力に支えられて、指導者4名、スカウト12名で発団。 2015年に50周年の節目の年を迎えた。

活動のモットー「何でも、体験」。 日本連盟の教育規定に基づき、地域に密着した活動の中で、何でも体験すること、この中から何らかの知識を取得し、将来、社会人としての有用な糧となすことが目標。

団 名	岩国第6団
所在地	岩国市今津町5-14-6
連絡先	〒:740-0017 岩国市今津町5-14-6 浅野知也(事務担当)
団の構成	育成会と1個隊編成
隊の編成	ベンチャースカウト隊
育成会費	3000円
団の設立	平成10年10月10日
	スカウトのスカウトによるスカウトらしいスカウティング
	10日本公田の0田左と加ら十十 めっし十1の



当団、10月10日で発団20周年を迎えます。やっと大人の年齢に到達です。長くも短くも感じた20年でした。しかし、これからのことを真剣に考えねばと思っています。

団 名	田布施第1団
所在地	田布施町大字下田布施2851
連絡先	〒:742-1511 田布施町大字下田布施2851 南 一成(団委員長宅) ☎:0820-52-2991 冒:090-8065-8325
団の構成	育成会と3個隊編成
隊の編成	カブスカウト隊 ボーイスカウト隊 ローバースカウト隊
育成会費	育成会費:1000円/年 隊費:500円/月
団の設立	昭和38年(1963年)6月
団のモットー	いつも元気で





わが団では、自分たちで作った"小坂キャンプ場"で野外活動を中心に様々な活動をしています。特に、年に一度の遠征キャンプでは、山登りをメインにしたプログラムを、また10月のジャンボリー・オン・ジ・エアーでは「JH 4ZPC」のコールサインで全国、世界のスカウト仲間に呼びかけています。学校では体験できない活動で仲間意識、協調性、忍耐力、奉仕活動で"人のお世話にならぬよう、人のお世話をするよう、そして報いをもとめぬよう"の精神で育成を目指しています。

団名	柳井第3団
所在地	柳井市柳井2237
連絡先	〒742-0002 柳井市山根23-5 宮本由道(事務局長宅) □:090-2293-6360
団の構成	育成会と5個隊編成
隊の編成	ビーバースカウト隊 カブスカウト隊 ボーイスカウト隊 ベンチャースカウト隊 ローバースカウト隊
育成会費	6, 000円(年間)
団の設立	昭和42年(1967年)9月
団のモットー	「自分のカヌーは自分で漕げ」



現在、学校や家庭で体験することが少なくなった本格的キャンプやキャンプファイヤー、野外炊事、ハイキング、海・山での散策。そして、野外活動の基礎知識となるロープ結びや料理、工作(きちんとした刃物の使い方)も教えています。その他、「スキー教室」「募金活動」「もちつき大会」もあります。子供たちの突然の提案で、プログラムが変更になることもしばしば...そんな楽しい団です!

発団から50年、子供の「個性」が少しでも発揮できるように、「自主自立の精神」が養われ心身ともに伸びていくように、自然な環境の場でのびのびと活動できるプログラムを作っています。

団名	下松第1団
所在地	下松市切山中220-5
連絡先	〒:744-0042 下松市切山141-1 清綱秀信(団委員長) ☎:0833-46-1348
団の構成	育成会と4個隊編成
隊の編成	ビーバースカウト隊 カブスカウト隊 ボーイスカウト隊 ベンチャースカウト隊
育成会費	24000円(年間)
団の設立	昭和26年3月
	ちかいと掟の実践
第二次世界大戦	战の敗戦直後、初代団委員長となられた(故)永松省治



第二次世界大戦の敗戦直後、初代団委員長となられた(故)永松省治氏は近隣の青年団活動に誘われた際に、これからの青少年は、 青年団とは違う形での育成が必要との想いを持ち、ボーイスカウト活動を始められました。

下松第1団は、昭和26年3月1日に「下松第2隊」として発足し、下松駅南口の永松氏宅を隊クラブにして活動を始めました。 2004年、都市開発のため隊クラブを下松駅南口から現在の久保切山の清綱秀信氏(現団委員長)のお宅へと移し、活動を続けています。

当団は、近隣の自治会祭り(東陽祭り)や地域の祭り(稲穂祭り)にも参加するなど、地域に根差した活動を心掛け、団独自キャンプサ イト(下松市の温見ダム湖畔)では、豊かな自然環境の中でキャンプを行ったり、年一回、5月に「団家族パーティー」と称して団関係者 のコミュニケーションを築くプログラムを行っています。

子供たちが良き社会人として巣立てるよう、集団活動スキル、野外活動スキル、奉仕スキルなどをバランス良く織り交ぜたプログラム の実践を心掛けています。

団 名	下松第5団
所在地	下松市大字西豊井 412-9
連絡先	〒744-0011 下松市大字西豊井 412-9 団本部【副団委員長 弘中 勝利】 公:0833-41-2954
団の構成	育成会と5個隊編成
隊の編成	ビーバースカウト隊 カブスカウト隊 ボーイスカウト隊 ベンチャースカウト隊 ローバースカウト隊
育成会費	18, 000円(年間)
団の設立	平成4年(1992)9月
団のモットー	明るく!楽しく!元気に活動を!



ボーイスカウト運動は、1907年に英国のロバート・ベーデンパウエル卿(B-P)によって始められました。B-Pは、スカウト運動の目的を「少年たちがよい社会人になり、幸福な人生をおくること」と端的に表現しています。ボーイスカウト活動は、小学1年生の就学直前1月から始めることができます。弊団の活動は年齢に合わせたプログラムによりおこないます。物をつくる喜びを体験できる工作・料理作り!海、川、山の自然の中でのハイキングや施設あるいはテントを利用したキャンプ等での野外活動・団体生活により協調心・自立心や自然を愛する心を育みます。また奉仕活動等を経験することによって、思いやりや奉仕の心を持った子供たちが育つように援助しています。尚、弊団は山口県連盟内で一番新しく出来た団で、団委員・スカウトクラブ会員及び育成会員は、スカウト・リーダーが明るく、いきいきと活動できる支援を目指しています。

団 名	光第2団
所在地	光市島田4-1-30 光スカウトハウス
連絡先	〒:743-0031 光市虹ヶ丘4-303 山本隆行(事務局長) ☎:0833-72-5419 冒:090-8358-0513
団の構成	育成会(光第2団・第3団共有)と4個隊
隊の編成	ビーバースカウト隊 カブスカウト隊 ボーイスカウト隊 ベンチャースカウト隊
育成会費	一家族5000円(年間)
団の設立	1978年(昭和53年)4月
団のモットー	



我が団は、平成30年創立40周年を迎えます。その歴史の中には、多くの話題があります。発団に係った市川熙さんは現在山口県連盟理事長でであり、光市長でもあります。もう一人は現在人間国宝保持者「山本晃さん」です。そして、多くのスカウトたちが巣立っていきました。第1期生の原君(CS隊副長)をはじめ多くのスカウトたち(現在では15名が在籍)が指導者になってくれました。頼もしい限りです。活動基地も充実しました。光スカウトハウスや光市野外活動センター「周防の森ロッジ」も完成し我が団のホームグランドです。団委員長の山根成紀さん(現団委員長)は発団当時からの指導者です。我が団には、ユニークな指導者がいます。その一人、「元池BS隊隊長」です。スカウトから慕われ自らの活動を記録した「隊長のバカヤロー」の出版。多くの指導者から反響を呼んだ。現在では「日野CS隊隊長」です。年3回の一般公開プログラムを開催し、何処の団もスカウトの減少傾向にあり、我が団のスカウト減少に歯止めをしてくれている。何が何でもスカウト活動がスカウトの為に、以前のような、楽しく意義のある活動に向けて、指導者一丸となり次世代に残すようにしたい。

団 名	光第3団
所在地	光市島田4-1-30
連絡先	〒:743-0071 光市室積新開2丁目10-10 谷 好人 (事務局) ☎:0833-79-0864
団の構成	育成会と3個隊編成
隊の編成	ボーイスカウト ベンチャースカウト ローバースカウト隊
育成会費	5000円 (年間)
団の設立	平成3年5月
	みんな仲良く



私達、光第3団は障がいのある子供たちのボーイスカウト団です。平成3年5月に養護学校に通う小5、6、中1の6名で中国地方では唯一の障がい児団として発団しました。日頃から休日に家で閉じこもりがちな障がいのある子供たちをボーイスカウト活動に参加させることが出来ないだろうか?と言う地域の声を実らせたものです。現在、特殊学級や支援学校で勉強している子供たちや入所、通所施設で仕事をしている児、者達の男女 16名で活動しています。色々な体験をすることを活動の目標として野外活動、野外料理、季節の作物の植え付け、収穫の体験、季節にちなんだ活動など幅広く楽しみながら 色々な活動を日曜日を利用して毎月2回行っています。

団 名	徳山第1団	
所在地	周南市遠石2丁目3-1	
連絡先	〒:746-0002 周南市西千代田町1-31 磯部勝由 ☎:0834-64-1330	
団の構成	育成会と2個隊	
隊の編成	ビーバー班 カブスカウト隊 ボーイスカウト隊	
育成会費	6000円(年間)	
団の設立	昭和27年(1952年)7月	
団のモットー		
当団は(故)	当団は(故)河野童二先生が徳山市立岐陽中学校に発団	







当団は(故)河野章二先生が徳山市立岐陽中学校に発団したものですが、学校内での団運営が困難となったため、昭和54年に遠石八幡宮に団本部を移し、現在に至っています。

スカウト活動はキャンプ(舎営)やハイキングなどの野外活動を中心にして、自活力と協調心を備えた人材の育成に努めています。

また全国神社スカウト協議会に加盟しており、4年毎に伊勢神宮周辺で開催される神社スカウト全国大会にも参加しています。

団 名	徳山第4団
所在地	周南市原宿町1-5
連絡先	〒:745-0062 周南市月丘町3-6 岡寺産業㈱ ☎:0834-31-4321
団の構成	育成会と5個隊編成
隊の編成	ビーバースカウト隊 カブスカウト隊 ボーイスカウト隊 ベンチャースカウト隊 ローバースカウト隊
育成会費	12000円(年間)
団の設立	昭和29年5月
団のモットー	



周南市の今宿公民館を活動拠点として、地域と共に活動しています。創立より64年。野外活動や様々な奉仕活動などを通し、スカウトたちに好奇心と、向上心と、積極性を身につけるよう心掛けています。

かつては多くのスカウト・指導者たちがいた時もありましたが、このところスカウトの減少、指導者の高齢化が進んでいるのが悩みの種です。そんな中、かつてのスカウトが指導者として加わったり、オープンプログラムを開いたりと、明るい兆しもなくはありません。「カブ太の音楽会」「スキーツアー」などの伝統行事の継続はもちろん、団創立70周年に向けて、団員の確保、プログラムの充実、団組織の強化を目指しているところです。

団 名	秋 穂 第 1 団
所在地	山口市秋穂東
連絡先	〒:754-1101 山口市秋穂東6158 上村浩司(団事務局) 23:083-984-4271
団の構成	育成会と3個隊編成
隊の編成	カブスカウト隊 ボーイスカウト隊 ベンチャースカウト隊
育成会費	2,000 円(年間)
団の設立	昭和34年(1959年)
団のモットー	



団の歴史は長く、旧秋穂町に発足したボーイスカウト秋穂第1団であるが、昭和50年代にスカウト不足から已む無く休団の状態となっていた。そこで、昭和62年に当時の藤生通陽町長(現在も団委員長)の「青少年教育の原点はここにある!」の号令の下、秋穂町の全面的なバックアップを受け再発足し、現在に至っているところである。なにより、長年ボーイ隊のみの団であったものが、世界スカウトジャンボリーを契機にベンチャー隊を、そして平成28年にはカブ隊も編成したことは新たな歴史の1ページとして残るものとなった。そんな秋穂第1団であるが、常に炊事は薪を使用し、国旗掲揚柱は山で切ってきた竹竿を活用するなど、昔ながらの「ベタなボーイ」を続けており、若干スマートネスに欠けるものの、秋穂地域の子ども達で組織する愛すべき青少年団体である。

団 名	萩第5団
所在地	山口県萩市堀内285
連絡先	〒:758-0057 山口県萩市堀内285 公 :0838-22-0462
団の構成	育成会と5個隊編成
隊の編成	ビーバースカウト隊 カブスカウト隊 ボーイスカウト隊 ベンチャースカウト隊 ローバースカウト隊
育成会費	1000円(一口)
団の設立	昭和31年(1956年)11月
団のモットー	至誠



ボーイスカウト萩第5団の本部は毛利36万石の居城、萩城三の丸にある(春日神社)の境内にあります。萩の美しい自然の中で規律ある楽しい活動を行っています。2016年に創立60周年を迎えました。毎月1回以上は隊集会を行っており、清掃活動や、交通安全運動への奉仕活動も行っております。また地域のイベント等にも参加しており、萩わんぱく広場ではガールスカウトと合同でブース等を出展し、ボーイスカウト活動の周知を図り、又毎年12月には萩城下町マラソンの誘導等の活動も行っております。10年ほど前から毎年スカウトの人数も増加し活動の幅も日々ひろがっております。

団 名	防府第1団
所在地	防府市牟礼柳30番27号
連絡先	〒:747-0003 防府市牟礼柳30番27号 ボーイスカウト防府第1団 団本部 岡村博司(副団委員長 宅) な:0835-21-5465
団の構成	育成会と1個隊編成
隊の編成	ボーイスカウト隊
育成会費	6, 000円(年間)
団の設立	昭和26年(1951年)3月1日
団のモットー	



私たちの防府第1団は、防府市内で最初に産声をあげたボーイスカウト隊です。昭和26年3月30日防府市立松崎小学校のグランドで、来賓や保護者の方々を招いて、初代隊長 太田耕作先生が隊集会を披露されました。その後、隊長の指導により多くのスカウトがよりよい公民として育っています。『スカウティング』は、子供たちを訓育して、「りっぱな品性」、「強健な身体」、「有能な技能」、「他の人々への奉仕」、といった公民として持つべき資質を導き出して、よい公民になれるようにすることを目的としています。指導者一同は、この教育の本旨に徹し、各隊を構成していましたが、現在の少子化問題に遭遇し、現在、ボーイスカウト隊のみで、活動しています。しかし、以前の「団標準組織」にもどれるよう団委員長、育成会長を中心として団委員会・育成会、指導者のみなさんが頑張っています。

団 名	防府第2団
所在地	防府市高井656
連絡先	〒:747-0064 防府市高井656 田嶋富士男 宅 20:0835-21-3055
団の構成	育成会と4個隊編成
隊の編成	カブスカウト隊 ボーイスカウト隊 ベンチャースカウト隊 ローバースカウト隊
育成会費	
団の設立	昭和40年(1965年)5月28日
団のモットー	







私達の団は、現在55周年を迎えることが出来ました。

|防府第2団は平成30年3月現在、12名のスカウトと4名の指導者で活動しています。

私達は、先輩方のお蔭でスカウトハウスを持つことが出来ています。キャンプ場には柿と栗と枇杷の木があります。実は大変美味しくいただいています。

また、日本ジャンボリーには多くのスカウトが参加しています。

最後に、私達の団はロープワークを得意とするところです。

皆さまの参加をお待ちしています。

団 名	防府第4団
所在地	防府市桑南2丁目4-13
連絡先	〒:747-0807 防府市桑南2丁目4-13 永田美津生(副団委員長) 25:0835-22-4227
団の構成	育成会と1個隊編成
隊の編成	ボーイスカウト隊
育成会費	12000円(年間)
団の設立	昭和40年(1965年)5月
団のモットー	· · · ·-
当団では、健・	全な成人・社会人となるために不可欠な要素の涵:



当団では、健全な成人・社会人となるために不可欠な要素の涵養に重点を置いた社会教育の実践に取り組んでいます。 野外での活動を通じて「実体験によって感動すること!」を重要視し、心身ともに健康な青少年の育成を目指しています。 現在、我が国では核家族・少子化による弊害が問題化していますが、いろんな仲間と元気に遊びながら、逞しい心とから だを育てます。学年の幅を持つ小グループの中で、一人一人がグループに欠かせない役割を持ち、はじめは上級生に教 わりながら自分の役割をきちんと果たすことを覚え、チームワークの大切さと学び、上級生になったら下級生を世話しなが ら、思いやりとリーダーシップを身につけていきます。

団名	防府第5団
所在地	防府市八王子1丁目26-27 (防府カトリック教会内)
連絡先	〒:747-0001 防府市岩畠1丁目7-6 戸成 裕昭 (ボーイ隊隊長) 冒:090-3171-8235
団の構成	育成会と4個隊編成
隊の編成	ビーバースカウト隊 カブスカウト隊 ボーイスカウト隊 ベンチャースカウト隊
育成会費	17, 000円(年間)
団の設立	昭和41年(1966年)
団のモットー	



私たち防府第5団は防府カトリック教会を育成母体とし、平成28年に創立50周年を迎えました。防府市は防府 天満宮や阿弥陀寺など歴史的建造物も多くあり、また海に山に川に沢山の自然に囲まれた素晴らしいところです。こんな素晴らしい所に住んでいながら家に閉じこもっていてはもったいないと思いませんか。子供たちにアウトドアや集会を通して思いやりがあり率先して行動できるスカウトになってほしいという思いで活動をしております。活動はキャンプやハイキング、スキーなどのアウトドア、裸坊祭りや読売マラソン奉仕などの地域活動、また集会を通して各個人のスキルUPに挑戦しております。現在はビーバー隊(小学1年~2年)カブ隊(小学3年~5年)ボーイ隊(小学6年~中学生)ベンチャー隊(高校生)の4隊で活動しております。

団 名	防府第8団
所在地	防府市大字高井686番地
連絡先	〒:747-0064 防府市大字高井686番地 ☎:0835-22-2044
団の構成	育成会と4個隊編成
隊の編成	ビーバースカウト隊 カブスカウト隊 ボーイスカウト隊 ベンチャースカウト隊
育成会費	24000円(年間)
団の設立	平成元年(1989年)7月
団のモットー	



ボーイスカウト防府第8団は「社会福祉法人 児童養護施設 防府海北園」を母体とし、平成元年7月に発団しました。児童の心身の健全育成を目的に、地域社会と協力しながら活動しています。また当団は、本願寺派スカウト指導者会に加盟し、山口教区スカウトクラブに所属しています。本派スカウトとして、自立心や協調性、リーダーシップを身につけ、社会に役立つ人材の育成を目指しています。

ビーバースカウト隊は、自然や身近な社会に触れる活動を中心に、仲間や地域の人々との触れ合いと、自然に親しみ元気に遊ぶことを目的に取り 組んでいます。

カブスカウト隊は、季節に応じた野外活動を多く取り入れ、スカウト達が自然の中で楽しく活動出来るよう計画しています。また、地域活動にも積極的に参加し地域の伝統・文化に触れあっています。

ボーイスカウト隊は、中学生を中心にキャンプなどの活動を主とし、スカウトの健全な心を育む事を目的として取り組んでいます。

ベンチャースカウト隊は、野外活動で得た技能や知識をベースに地域との繋がりを大切にし、活動を通して社会自立に必要な力を養うことを目標に 取り組んでいます。

団 名	山口第3団
所在地	山口市白石
連絡先	〒:753-0070 山口市白石3-10-11 松本久栄 21:083-932-6338
団の構成	育成会と5個隊編成
隊の編成	ビーバースカウト隊 カブスカウト隊 ボーイスカウト隊 ベンチャースカウト隊 ローバースカウト隊
育成会費	6000円(年間)
団の設立	昭和36年(1961年)
	「備えよ常に」
1111日金で出り辻	・動でフォウトが早ま楽しなにしているのは 年4回の定



山口第3団の活動でスカウトが最も楽しみにしているのは、年4回の宿泊合宿です。春は、カルスト台地の美しい秋吉台青少年自然の家(美祢市)、夏・秋は、高原の森に囲まれた夏木原キャンプ場(萩市)を始め県内のキャンプ場、冬は、スキー場がある十種ケ峰青少年自然の家(山口市)で行っています。

ボランティア活動では、子どもの日のイベント「青空天国いこいの広場」の出展、山口市の夏まつり「七タちょうちんまつり」の提灯火つけ、国宝瑠璃光寺五重塔でおこなわれる「ゆらめき回廊」のキャンドル設置などを行い、イベントの盛り上げのために頑張っています。 また、災害ボランティア、ユニセフ募金にも取り組んでいます。

世界ジャンボリーの前後から、外国語活動、多文化共生にも取り組んでおり、市内在住の外国人を招いて、交流を行いながら、世界に 興味関心のあるスカウト養成にも力を入れています。

団 名	宇 部 第 15 団
所在地	山口県宇部市琴芝町 1丁目1-59
連絡先	〒:755-0033 山口県宇部市琴芝町 1丁目1-59 カトリック宇部教会 2:0836-32-7575
団の構成	育成会と4個隊編成
隊の編成	ビーバースカウト隊 カブスカウト隊 ボーイスカウト隊 ベンチャースカウト隊
育成会費	6000円(年間)
団の設立	昭和38年4月
団のモットー	



平成28年度 B・P祭 平成29年2月19日 於 宇部市平原岳

1963年4月に発団した ボーイスカウト宇部第15団 は、カトリック宇部教会 の敷地内に隊舎があります。教会員以外のスカウトも多い、地域に開かれた団です。平成9年には新しい隊舎が完成してスカウト活動も益々活発になっています。

団 名	小野田第1団
所在地	小野田第1団:スカウトハウス(隊舎) 山陽小野田市中川山手
連絡先	〒:756-0038 森 義 勝(団委員長)宅 ☎:0836-84-0873 □:090-1013-6071
団の構成	育成会と4個隊編成
隊の編成	ビーバースカウト隊 カブスカウト隊 ボーイスカウト隊 ベンチャースカウト隊
育成会費	12000円~18000円(年間)
団の設立	昭和50年(1975年)4月
団のモットー	「みんな仲良く」



日本ボーイスカウト小野田第1団は、スカウトハウス(隊舎:旧小野田市焼却場跡地)を市の配慮により無償で借用させていただいています。民家から離れた山林に囲まれ、隊キャンプも可能な野営場(スカウトハウス前広場)を所有しており、恵まれた環境のもと「みんな仲良く」をモットーにアットホーム的な団・隊の行事に取りくんでスカウト活動を行っています。見学・体験入隊も随時受け付けております。お気軽にお問い合わせください。

オオオオオ









山陽第1団
山陽小野田市大字郡1420-3
〒:757-0013 山陽小野田市大字福田813-1 坂井真理子 ☎:0836-76-3201
育成会と3個隊編成
カブスカウト隊 ボーイスカウト隊 ベンチャースカウト隊
3000円(年間)
- カブ咲 ギニノ咲 ベンエュー咲で樺むされ





山陽第1団は、カブ隊、ボーイ隊、ベンチャー隊で構成されており、主に山陽小野田市の青年の家で活動を行っています。野外活動を中心に、基本訓練やハイキング、クラフトなどでボーイスカウトのスキルを身につけ、心身ともに健康な青少年の育成を目指しています。

また、ボーイ隊とベンチャー隊は月に数回の夜集会を実施しており、班活動や進級などに取り組んでいます。

団 名	下関第7団
所在地	下関市貴船町二丁目16番11号
連絡先	〒:751-0823 小林 信子(事務長宅) 下関市貴船町二丁目16番11号 25:083-291-3176
団の構成	育成会と5個隊編成
隊の編成	ビーバースカウト隊 カブスカウト隊 ボーイスカウト隊 ベンチャースカウト隊 ローバースカウト隊
育成会費	10000円(年間)
団の設立	昭和45年(1970年)4月
団のモットー	進取果敢



下関第7団は、昭和45年(1970年)に創団され、平成22年(2010年)に創団40周年を迎えた歴史のある団です。小学生から大学生や社会人ま で30人を越えるスカウト、リーダーが日々「ちかい」と「おきて」の実践に努めています。

下関には2つの団がありますが、7団は主に旧市内に校区がある学校に通っている児童・生徒が集まっています。団本部を貴船町におき、太平山、 青年の家を主な活動場所としています。いずれも交通の便のよい場所にあり、市街地外の団員も簡単に集合をすることができます。周辺には、関門 橋、関門トンネル、海響館(水族館)、唐戸魚市場などの観光スポットもたくさんあり、活動の準拠点です。

下関7団には5つの隊が編成されています。年齢によって分けられており、それぞれビーバー隊(幼稚園~小2)、カブ隊(小3~小5)、ボーイ隊(小6~中学生),ベンチャー隊(高校生)、それにローバー隊(大学生)がそれぞれの年代に応じた活動を展開しています。

下関7団は緑と青のチーフをしています。海の青さと、木々の緑をあらわしたもので、1枚ごとに布を縫い合わせて手作りをしています。このデザインのチーフは、世界中で下関7団しかつけておらず、私たちの自慢のひとつです。

団 名	下 関 第 11 団
所在地	下関市長府松小田中町7-41
連絡先	〒:752-0935 下関市長府松小田中町7-41 事務局:吉武 ☎:083-246-1860
団の構成	育成会と5個隊編成
隊の編成	ビーバースカウト隊 カブスカウト隊 ボーイスカウト隊 ベンチャースカウト隊 ローバースカウト隊
育成会費	600円(月)入団・登録・育成会費は別途
団の設立	昭和29年
団のモットー	家族団 長府地区に事務局を置き、イベント等を通じて地域との





下関第11団は長府地区に事務局を置き、イベント等を通じて地域との交流を積極的に行っています。主な活動は「深坂(みさか)自然の森」のご協力を頂き、野外活動を中心に活動しています。ボーイスカウトは野外での活動を通じて心身ともに健康な青少年の育成を目指しており、仲間と共に元気に遊びながら逞しい心と体を育てます。仲間は下関市内各地から集まっていて、家族(ファミリー)団をモットーにご家庭からの独り立ちを覚え、学年の幅を持つ小グループの中で一人一人がグループに欠かせない役割と仲間意識を持ち、自分の役割を果たす事や思いやりの心を覚えます。また上級生になったら下級生を世話をしながらリーダーシップを身につけていきます。年間を通じて春季夏季野営大会を開催したりみかん狩り等のレクリエーション、マラソン大会や地区のイベント等に様々な方々のご協力を得て楽しく活動しています。入団は校区・学年問わず通年で募集しています。まずは活動を見学・体験してもらい私たちと一緒にスカウティングを楽しみましょう。

詳しくは「アメブロ」「Facebook」で紹介しています。

県連盟役員 (平成10年度 から 平成29年度)

	年度		平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
連	盟	長	二井 関成	二井 関成	二井 関成	二井 関成
副	連盟	長	牛見 正彦	牛見 正彦	牛見 正彦	牛見 正彦
			佐々木 英治	佐々木 英治	佐々木 英治	佐々木 英治
			益田 宗親	益田 宗親	益田 宗親	益田 宗親
			亀山 俊雄	亀山 俊雄	亀山 俊雄	亀山 俊雄
理	事	長	市川 熙	市川 熙	市川 熙	市川 熙
副	理事	長	井関 澄雄	井関 澄雄	井関 澄雄	井関 澄雄
			池江 喜彦	池江 喜彦	池江 喜彦	池江 喜彦
			太田耕作	太田 耕作	横山 貞次	横山 貞次
地区	区代表理事		羽村 特美	羽村 特美	羽村 特美	羽村 特美
		(2)	磯部 勝由	磯部 勝由	磯部 勝由	磯部 勝由
		中部	岩城 満	岩城 満	重川 恭年	重川 恭年
		西部	森 義勝	森 義勝	森 義勝	森 義勝
学訓	能経験者	理 事	池江 喜彦	池江 喜彦	池江 喜彦	東幸緒
			池田 信幸	井関 澄雄	井関 澄雄	池江 喜彦
			井関 澄雄	市川 熙	市川 熙	井関 澄雄
			市川 熙	引頭 義男	引頭 義男	市川 熙
			引頭 義男	江藤 龍夫	江藤 龍夫	引頭 義男
			太田 耕作	太田 耕作	亀山 俊雄	江藤 龍夫
			亀山 俊雄	亀山 俊雄	岸村 正昭	亀山 俊雄
			岸村 正昭	岸村 正昭	倉重洋二郎	岸村 正昭
			倉重洋二郎	倉重洋二郎	坂井真理子	坂井真理子
			坂井真理子	坂井真理子	田辺 征六	蔦川 常慶
			田辺 征六	田辺 征六	蔦川 常慶	弘中 勝利
			福村 昭信	福村 昭信	福村 昭信	福村 昭信
			福本 康人	福本 康人	福本 康人	堀田 勝一
			益田 宗親	益田 宗親	堀田 勝一	益田 宗親
			宮崎 正人	宮崎 正人	益田 宗親	溝部美津江
			山本 隆幸	村上 智真	宮崎 正人	宮崎 正人
			横山 貞次	山本 隆幸	山本 隆幸	山本 隆幸
			和田 昭宏	横山 貞次	横山 貞次	横山 貞次
				和田昭宏	和田 昭宏	和田 昭宏

運営委員長

県コ	ミッシュョナ		松野 清和	松野 清和	松野 清和	松野 清和
県副	コミッショナ		岡村 博司	岡村 博司	内山 昭博	内山 昭博
			友田 宏幸	友田 宏幸	岡村 博司	岡村 博司
					友田 宏幸	友田 宏幸
名:	誉 会 議	員	森山 梭一	森山 梭一	森山 梭一	森山 梭一
			佐野 正澄	佐野 正澄	佐野 正澄	佐野 正澄
			山崎 武生	山崎 武生	山崎 武生	山崎 武生
			加来泰治郎	加来泰治郎	尾中徹	尾中徹
			小林 信義	小林 信義	加来泰治郎	加来泰治郎
			71/1/11 旧我	71小 旧我		
					大塩日出夫	大塩日出夫
監		事	桑田 信行	桑田信行	桑田 信行	桑田信行
			岡本 正人	岡本 正人	藤中 義久	藤中 義久
事	務局	長	池田 信幸	池田 信幸	池田 信幸	池田 信幸
事務事	务局 長 次	長				
事	務局職	員	遠藤夕美子	遠藤夕美子	遠藤夕美子	遠藤夕美子

平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
二井 関成	二井 関成	二井 関成	二井 関成	二井 関成	二井 関成
藤井 俊彦 益田 宗親	藤井 俊彦 益田 宗親	藤井 俊彦 益田 宗親	藤井 俊彦 益田 宗親	藤井 俊彦 益田 宗親	藤井 俊彦
金山 次統 亀山 俊雄	金山 次統 亀山 俊雄	金山 次統 亀山 俊雄	金山 次統 亀山 俊雄	無山 小桃	
市川 熙 磯部 勝由	市川 磯部 勝由	市川 熙 磯部 勝由	市川 磯部 勝由	市川 磯部 勝由	<u>市川 熙</u> 磯部 勝由
池江 喜彦	池江 喜彦	横山	横山	横山	横山 貞次
横山 貞次	横山 貞次				
			岡 正	岡 正	 岡 正
磯部 勝由	時山 和博	時山 和博	時山 和博	時山 和博	時山 和博
重川恭年	重川 恭年	重川恭年	重川恭年	重川恭年	重川 恭年
森 義勝	森 義勝	森 義勝	森 義勝	森 義勝	森 義勝
東幸緒	池江 喜彦	岩城 満	岩城 満	岩城 満	岩城 満
池江 喜彦	市川駅	市川駅	市川駅	市川駅	市川熙
市川 熙 引頭 義男	磯部 勝由 引頭 義男	磯部 勝由 引頭 義男	磯部 勝由 引頭 義男	磯部 勝由 引頭 義男	磯部 勝由 引頭 義男
江藤 龍夫	岡寺 信政	岡寺 信政	岡寺 信政	岡寺 信政	岡寺 信政
岡寺 信政	亀山 俊雄	亀山 俊雄	亀山 俊雄	清綱 秀信	清綱 秀信
亀山 俊雄 坂井真理子	坂井真理子 蔦川 常慶	清綱 秀信 坂井真理子	清綱 秀信 坂井真理子	田嶋富士男 福村 昭信	田嶋富士男 福村 昭信
萬川 常慶	弘中勝利	為 八 高川 常慶	萬川 常慶	増原 一郎	増原 一郎
弘中 勝利	福村 昭信	弘中 勝利	弘中 勝利	益田 宗親	松本 弘
福村 昭信 堀田 勝一	堀田 勝一 増原 一郎	福村 昭信 増原 一郎	福村 昭信 増原 一郎	松本 弘 溝口 英雄	溝口 英雄 溝部美津江
益田宗親	益田 宗親	益田 宗親	益田 宗親	海山 英雄 溝部美津江	横山 貞次
溝部美津江	溝部美津江	溝口 英雄	松本 弘	横山 貞次	村上 智真
伊藤 汎 山本 隆幸	伊藤 汎 山本 隆幸	溝部美津江 時田 俊男	溝口 英雄 溝部美津江	村上 智真 和田 昭宏	和田 昭宏
横山 貞次	横山	横山	横山	ти пд	
和田 昭宏	和田昭宏	村上 智真	村上 智真		
		和田 昭宏	和田 昭宏		
				坂井真理子	坂井真理子
				岡村 博司 弘中 勝利	岡村 博司 弘中 勝利
				が中 勝利 蔦川 常慶	が中の 勝利 高川 常慶
松野 清和 内山 昭博	松野 清和 内山 昭博	松野 清和 内山 昭博	松野 清和 内山 昭博	松野 清和 友田 宏幸	松野 清和 友田 宏幸
岡村 博司	岡村 博司	岡村 博司	岡村 博司	及山 丛宇	火山
<u></u> 友田 宏幸	友田 宏幸	友田 宏幸	友田 宏幸		
森山 梭一 佐野 正澄	森山 梭一 佐野 正澄	小川 達夫 佐野 正澄	小川 達夫 佐野 正澄	小川 達夫 佐野 正澄	小川 達夫 佐野 正澄
山崎武生	山崎武生	山崎武生	山崎武生	山崎武生	山崎武生
尾中 徹	尾中 徹	尾中 徹	尾中 徹	尾中 徹	尾中 徹
加来泰治郎 大塩日出夫	加来泰治郎 大塩日出夫	加来泰治郎 大塩日出夫	加来泰治郎 大塩日出夫	加来泰治郎 大塩日出夫	加来泰治郎 大塩日出夫
八塩日山人	八畑日山人	八畑日山人	八畑日山人	八畑日山人	八塩日山人
 桑田 信行			山本隆幸		 山本 隆幸
藤中 義久	藤中 義久	藤中 義久	藤中 義久	藤中 義久	藤中 義久
池田 信幸	池田 信幸	池田 信幸	池田 信幸	池田 信幸	池田 信幸
	遠藤夕美子	 平田 尚子	 平田 尚子	平田 尚子	 平田 尚子
		1 1:32	1 1:32	1 5-7	, 1: 3 3

年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
	二井 関成	二井 関成	二井 関成	二井 関成	山本繁太郎
<u>連 盟 長</u> 副 連 盟 長	藤井 俊彦	藤井 俊彦	田邉 恒美	田邉 恒美	田邉 恒美
理事長	市川 熙	市川 熙	市川 熙	市川 熙	市川 熙
理 事 長 副 理 事 長	磯部 勝由	磯部 勝由	磯部 勝由	磯部 勝由	磯部 勝由
	福村 昭信	福村 昭信	福村 昭信	福村 昭信	福村 昭信
	松野 清和	松野 清和	松野清和	松野清和	松野清和
地区代表理事(1)			森義勝	森義勝	<u>森 義勝</u> 岡 正
地区代表连事(1)	時山和博	時山和博	時山和博	時山和博	時山和博
中部	重川 恭年	重川 恭年	重川 恭年	重川 恭年	岡村 博司
西部	森 義勝	森 義勝	森 義勝	和田 昭宏	和田 昭宏
				÷111 KB	
学識経験者理事	岩城 満 市川 熙	岩城 満 市川 熙	岩城 満 市川 熙	市川 熙 磯部 勝由	池田 信幸 市川 熙
	磯部 勝由	磯部 勝由	磯部 勝由	大嶋弘行	磯部 勝由
	引頭 義男	岡寺 信政	岡寺 信政	岡寺 信政	大嶋 弘行
	岡寺 信政	清綱 秀信	清綱 秀信	清綱 秀信	岡寺 信政
	清綱 秀信	小松崎洋二	小松崎洋二	小松崎洋二	河本 光生
	小松崎洋二	田嶋富士男	田嶋富士男	田嶋富士男	清綱 秀信
	田嶋富士男 福村 昭信	福村 昭信 藤中 義久	福村 昭信 藤中 義久	福村 昭信 藤中 義久	小松崎洋二 田嶋富士男
	藤中義久	療中 発 増原 一郎	療中 発 増原 一郎	療中 発 増原 一郎	田鳴畠工男 長岡 繁雄
	松野清和	松野清和	松野清和	松野清和	福村昭信
	増原 一郎	守田 正史	高松 昇志	溝口 英雄	藤中義久
	守田 正史	溝口 英雄	溝口 英雄	溝部美津江	松野 清和
	溝口 英雄	溝部美津江	溝部美津江	村上 智真	溝口 英雄
	溝部美津江	村上 智真	村上 智真	森 義勝	溝部美津江
	村上 智真 和田 昭宏	和田 昭宏	和田 昭宏		南 一成 村上 智真
	和田 昭宏				村上 智真 森 義勝
					الاستهد
運営委員長	坂井真理子	坂井真理子	坂井真理子	坂井真理子	坂井真理子
	岡村 博司	岡村 博司	岡村 博司	岡村 博司	岡村 博司
	弘中 勝利 蔦川 常慶	弘中 勝利 蔦川 常慶	弘中勝利	弘中勝利	弘中 勝利 蔦川 常慶
	馬川 吊燰	馬川 吊燈	蔦川 常慶 田子 薫	蔦川 常慶 田子 薫	ラスティッグ
県コミッシュョナー	友田 宏幸	友田 宏幸	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>
県副コミッショナー	上村 浩司	上村 浩司	上村 浩司	上村 浩司	上村 浩司
	岡本 誠	岡本 誠	岡本 誠	岡本 誠	岡本 誠
名 誉 会 議 員	浅野 知也	河本 光生	河本 光生	河本 光生	 桑原
	佐野 正澄	浅野 知也	浅野 知也	浅野 知也	浅野 知也
	日野 志郎	竹中喜久美	竹中喜久美	竹中喜久美	竹中喜久美
	尾中 徹	日野志郎	日野志郎	日野志郎	日野・志郎
	山崎 武生 加来泰治郎	尾中 徹 山崎 武生	尾中 徹 山崎 武生	尾中	尾中 徹 山崎 武生
	加来黎冶岛 大塩日出夫	加来泰治郎	加来泰治郎	加来泰治郎	加来泰治郎
	/ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	大塩日出夫	大塩日出夫	大塩日出夫	井上 文雄
Th					
監事	山本隆幸	山本隆幸	山本隆幸	山本隆幸	山本隆幸
事務局長	<u>上田 敬正</u> 池田 信幸	上田 敬正 池田 信幸	上田 敬正 池田 信幸	<u>(欠 員)</u> 池田 信幸	室本 雅夫 蔦川 常慶
事務局長次長	/6円 旧干	/6州 旧于	/6州 旧于		河川 市俊
事務局職員	平田 尚子	平田 尚子	平田 尚子	平田尚子	平田 尚子

干风25年及	干风20干及	平成21年度	平成20年度	平成29年及
山本繁太郎	村岡嗣政	村岡 嗣政	村岡 嗣政	村岡嗣政
田邉 恒美	浅原 司	浅原 司	浅原 司	浅原 司
	→ 111 Œ		±111 EB	→ III
市川 熙	市川 熙	市川 熙	市川 熙	市川 熙
磯部 勝由	磯部 勝由	磯部 勝由	磯部 勝由	磯部 勝由
福村 昭信	松野清和	松野清和	森 義勝	森 義勝
松野 清和	森 義勝	森 義勝		
森 義勝				
岩崎 克彦	岩崎 克彦	岩崎 克彦	岩崎 克彦	岩崎 克彦
時山 和博	清綱 秀信	清綱 秀信	清綱 秀信	清綱 秀信
岡村 博司	岡村 博司	岡村 博司	岡村 博司	岡村 博司
和田 昭宏	和田 昭宏	和田昭宏	和田昭宏	和田昭宏
	N. — /= 1	S1 = 7 = 1		
池田 信幸	池田 信幸	池田 信幸	池田 信幸	池田 信幸
市川 熙	市川 熙	市川 熙	市川 熙	市川 熙
磯部 勝由	磯部 勝由	磯部 勝由	磯部 勝由	磯部 勝由
岡寺 信政	岡寺 信政	岡寺 信政	岡寺 信政	岡寺 信政
金子 大史	金子 大史	金子 大史		
河本 光生	河本 光生	河本 光生	杉田 則夫	杉田 則夫
重川 恭年	重川 恭年	重川 恭年	田嶋富士男	田嶋富士男
清綱 秀信	杉田 則夫	杉田 則夫	藤中 義久	藤中 義久
小松崎洋二	田嶋富士男	田嶋富士男	松野 清和	南 一成
田嶋富士男	藤中 義久	藤中 義久	松本 道夫	溝口 英雄
福村 昭信	藤村 恭久	松野 清和	南 一成	溝部美津江
藤中 義久	松野 清和	松本 道夫	溝口 英雄	村上 智真
藤村 恭久	南 一成	南 一成	溝部美津江	山本の敏和
松野清和	溝口 英雄	溝口 英雄	村上 智真	森 義勝
				林 我份
南 一成	溝部美津江	溝部美津江	森 義勝	
溝口 英雄	村上智真	村上 智真		
溝部美津江	森 義勝	森 義勝		
村上 智真				
森 義勝				
坂井真理子	坂井真理子	坂井真理子	坂井真理子	坂井真理子
増原 一郎	増原 一郎	増原 一郎	増原 一郎	増原 一郎
弘中 勝利	弘中 勝利	弘中 勝利	弘中 勝利	弘中 勝利
鶴永博文	鶴永博文	鶴永博文	岡本 誠	岡本 誠
田子 薫	田子 薫	田子 薫		
友田 宏幸	友田 宏幸	友田 宏幸	友田 宏幸	友田 宏幸
上村浩司	岡本誠	岡本誠	岡本 誠	岡本 誠
岡本 誠	高村 義則	高村 義則	高村 義則	高村 義則
			小橋 克哉	小橋 克哉
- PF V	9 F V	9 E		
桑原 眞	桑原 眞	桑原 眞	桑原 眞	桑原 眞
浅野 知也	浅野 知也	浅野 知也	浅野 知也	浅野 知也
竹中喜久美	竹中喜久美	竹中喜久美	竹中喜久美	竹中喜久美
日野 志郎	日野 志郎	日野 志郎	日野 志郎	日野 志郎
尾中徹	尾中徹	尾中 徹	尾中 徹	尾中徹
山崎 武生	山崎 武生	山崎 武生	山崎 武生	山崎 武生
加来泰治郎	加来泰治郎	加来泰治郎		加来泰治郎
井上 文雄	井上 文雄	井上 文雄	井上 文雄	内藤 一弘
	.1. 1. 1/2±	.1. + 7/2 +	.l. + 17/2 ±	.1. → 17⁄2 ±
山本 隆幸	山本 隆幸	山本 隆幸	山本 隆幸	山本 隆幸
室本 雅夫	伊藤 和久	伊藤 和久	伊藤 和久	伊藤 和久
<u>三二十二十二十二</u> 萬川 常慶	上村浩司	上村浩司	上村浩司	上村浩司
		1 心 / 吉 川	工们 / 右 1	工们 店り
			IE I ====	1 - 1
坂井真理子	坂井真理子	坂井真理子	坂井真理子	坂井真理子
坂井真理子 平田 尚子			坂井真理子 平田 尚子	坂井真理子 平田 尚子

平成25年度 平成26年度 平成27年度 平成28年度 平成29年度

日本連盟表彰

たか章							
昭和35年	小沢 太郎		昭和37年	田中 龍夫			
昭和40年	橋本 正之		昭和41年	河野 章二	中丸	岩吉	
昭和45年	小島 孝惇		昭和46年	末山 正顕			
昭和48年	太田耕作		昭和49年	永松 省治			
昭和50年	岡寺 正夫		昭和53年	亀山 俊雄			
昭和54年	大久保英夫		昭和55年	武内 正一			
昭和56年	平井 龍		昭和57年	横山 貞次			
昭和58年	古田 弘	西村 桝一	昭和59年	滝原 常雄			
昭和61年	引頭 義男		平成元年	桑原 法道	三坂	玉良	
平成2年	佐々木英治		平成6年	西林 直輝			
平成8年	益田宗親		平成11年	井関 澄雄			
平成16年	二井 関成	岸村 正昭	平成19年	磯部 勝由			
平成20年	池田 信幸	/	平成21年	松野清和			
平成22年	市川駅		平成24年	村上 智真	森	義勝	
平成26年	清綱 秀信		平成27年	岡村 博司	71715	ردرانکت	
1 77020 1	713743 2310		1 7902 7 1	1, 9, 1, 3, 1, 3			
かっこう章							
昭和35年	宮本 正次	永松 省治	昭和37年	藤本 菊二	太田	耕作	
昭和38年	小島 孝惇	7/14 1/1	昭和39年	横山 貞次	ЖШ	771 11	
昭和40年	五島・光蔵		昭和41年	末山 正顕	田中	為一	岡寺 正夫
昭和42年	桑原 法道		昭和43年	亀山 俊雄	古田	弘	I-0 ()()
昭和45年	永久 鉄哉		нцин то т		μш	JA	
昭和46年	大久保英夫	石津 勝治	河野 一雄	武内 正一	長富	春一	
昭和48年	滝原 常雄	山根勝	昭和50年	森重 利雄	原川	康	故 桜井 孝
昭和51年	引頭 義男		昭和53年	三坂 玉良	7/3 (7 - 1	7-31	
昭和54年	上野泰義		昭和58年	西林 直輝			
昭和59年	阿部 薫隆		昭和60年	井上謙治	岸村	正昭	安田 秋夫
昭和61年	須子 素秀	益田 宗親	昭和63年	井関 澄雄	吉武	勇司	ДШ 1/07
平成元年	津村和彦	III. PI 73 (4)/0	平成2年	福本康人	ПРО	23.3	
平成3年	村上 智真		平成4年	松野 盛夫			
平成5年	児玉 洋		平成6年	小林信義			
平成8年	明石誠一	磯部 勝由	河野 宗昭	3 11 1032			
平成9年	遠藤信康	池田信幸	平成10年	松野 清和			
平成11年	市川 熙	井上 文雄	楢崎 則民	1五四 /月1日			
平成12年	桑田信行	71 - 2 / 24	平成13年	勝田 直	森	義勝	
平成14年	小松崎洋二		平成15年	岡本 誠	清綱	秀信	
平成16年	岡村 博司		平成17年	重川 恭年	森山	梭一	
平成19年	坂村 和法		平成20年	和田昭宏	NAK FFT		
平成21年	時山 和博	山本 隆幸	平成22年	友田 宏幸			
平成23年	坂井真理子	四个 产	平成24年	岡 正			
平成25年 平成25年	竹本 博信	故 蔦川 常慶	1 120277	14-1) 11-			
平成25年 平成26年	溝部美津江	以河川市俊	平成27年	弘中 勝利			
平成20年 平成28年	上村 浩司		平成27年 平成29年	竹中喜久美			
1 1204	<u> </u>		1 170,43+	口下青八大			
はと章							
昭和31年	田村 保		昭和32年	河野 章二	中丸	岩吉	
-H-1HOI-			-H-1HОZ-	/ J 2 J = -	1 / 0	$^{\prime}$ $^{\prime}$ $^{\prime}$	

スカウトの進歩



富士章

	授与No.	氏名		団名	交付年月日
1	149	田子	薫	萩第3団	昭和49.5.4
2	150	佐伯	千宏	山口第3団	昭和49.5.18
3	830	西村	博人	宇部第11団	昭和62.12.6
4	937	吉武	真輝	下関第11団	昭和63.11.6
5	1097	西村	耕	下関第6団	平成2.1.16
6	1505	安崎	浩二	下関第11団	平成4.6.21
7	1757	安崎	修二	下関第11団	平成5.10.31
8	1864	斉藤	克彦	岩国第1団	平成6.2.27
9	1865	末弘	和昭	岩国第1団	平成6.2.27
10	1866	古田	敦美	岩国第1団	平成6.2.27

ベンチャー富士章

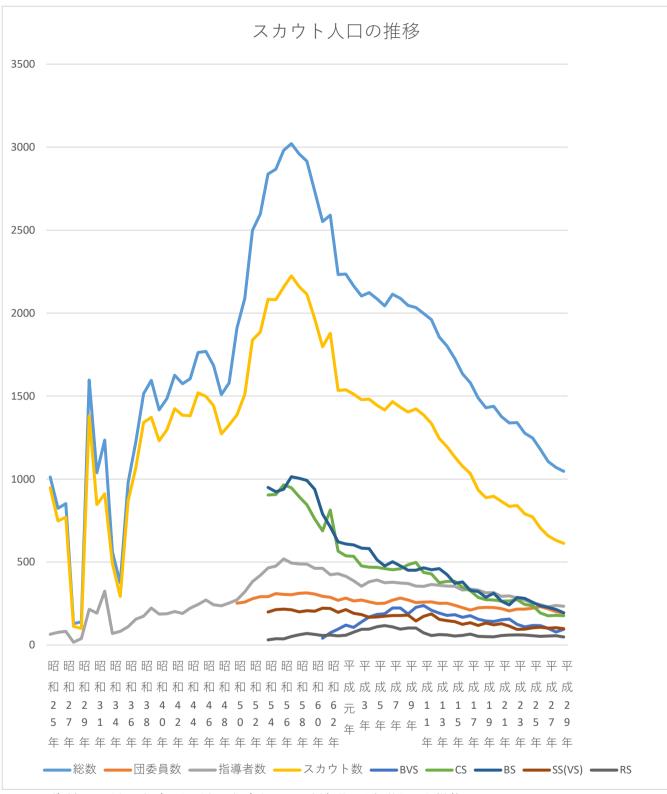


	授与No.	氏名	団名	交付年月日
11	399	竹重 勇輝	岩国第1団	平成13.12.13
12	1249	日野 尚武	光第2団	平成18.6.11
13	1501	御手洗翔平	小野田第1団	平成19.8.10
14	1770	成本嘉世子	下関第11団	平成20.11.29
15	2020	中村 直希	下関第11団	平成21.12.7
16	2287	植田 陽香	下関第11団	平成23.1.11
17	2426	松村 遥	岩国第1団	平成23.9.8
18	2661	宮本 颯	柳井第3団	平成24.9.30
19	2911	金子 裕亮	下関第11団	平成25.12.24
20	3066	岡﨑 凛	下関第11団	平成26.6.30
21	3067	山上 翔吾	下関第11団	平成26.6.30
22	3186	神尾 尚	岩国第1団	平成27.3.23
23	3347	山下恵里子	山口第3団	平成28.3.15
24	3433	兼石 幸弥	岩国第1団	平成28.12.5
25	3509	広田 誠	下松第1団	平成29.3.21

スカウト人口の推移

	人口の打		Heat to the						
	総数	団委員数	指導者数	スカウト数	BVS	CS	BS	SS(VS)	RS
昭和25年	1012		65	947					
昭和26年	824		76	748					
昭和27年	852		82	770					
昭和28年	129		17	112					
昭和29年	139		39	100					
昭和30年	1597		215	1382					
昭和31年	1038		192	846					
昭和32年	1235		324	911					
昭和34年	561		70	491					
昭和35年	374		82	292					
昭和36年	978		110	868					
昭和37年	1222		155	1067					
昭和38年	1515		174	1341					
昭和39年	1595		223	1372					
昭和40年	1417		186	1231					
昭和40年									
	1486		188	1298					
昭和42年	1626		202	1424					
昭和43年	1574		190	1384					
昭和44年	1604		222	1382					
昭和45年	1763		244	1519					
昭和46年	1769		271	1498					
昭和47年	1684		242	1442					
昭和48年	1509		236	1273					
昭和49年	1579		253	1326					
昭和50年	1910	252	272	1386					
昭和51年	2089	259	320	1510					
昭和52年	2499	279	382	1838					
昭和53年	2597	291	420	1886					
昭和54年	2838	291	464	2083		904	949	199	31
昭和55年	2867	310	476	2081		907	923	213	38
昭和56年	2981	305	519	2157		965	939	216	37
昭和57年	3021	303	494	2224		947	1014	212	51
昭和58年	2959	312	488	2159		893	1004	200	62
昭和59年	2915	314	487	2114		845	992	207	70
昭和60年	2734	307	462	1965		759	938	204	64
昭和61年	2552	293	462	1797	41	688	789	222	57
昭和62年	2590	288	424	1878	73	813	712	220	60
昭和63年	2232	269	429	1534		565	621	197	
平成元年	2235	283	414	1538	120	537	609	213	
平成2年	2164	265	387	1512	106	535	603	191	77
平成3年	2103	271	354	1478	139	477	584	183	
平成4年	2123	260	381	1482	169	469	581	167	96
平成5年	2086	250	392	1444	184	468	513	169	110
平成6年	2043	252	375	1416	188	460	477	174	117
平成7年	2043	270	378	1416	223	454	502	174	
平成7年	2089	283	373	1433	223	454	477	178	
平成8年	2089	283 271	373	1404	187	483	477	181	102
平成9年	2046	271	355	1404	227	483	451	145	102
平成11年	1998	259	353	1386	238	437	465	173	73
平成12年	1960	260	365	1335	209	428	454	187	57
平成13年	1855	251	360	1244	192	375	460	154	63
平成14年	1802	252	355	1195	179	383	425	147	61
平成15年	1726	239	354	1133	182	384	372	141	54
平成16年	1634	225	331	1078	167	348	380	125	
平成17年	1580	210	337	1033	177	327	329	134	
平成18年	1489	224	331	934	155	287	322	118	
平成19年	1430	227	315	888	145	273	288	132	50
平成20年	1438	226	316	896	142	271	312	122	49
平成21年	1377	219	293	865	152	264	264	128	57
平成22年	1338	206	296	836	156	265	241	114	60
平成23年	1340	216	284	840	125	273	287	94	
平成24年	1276	216	270	790	109	244	281	96	
平成25年	1247	222	253	772	118	237	258	103	
平成26年	1180	232	243	705	117	193	236	107	52
平成27年	1106	218	230	658	100	176	227	101	54
平成27年	1070	201	238	631	78	179	214	104	
平成29年	1070	194	234	613	95	173	194		
		- 194 - が無ノて不明 <i>の</i>			90	177	134	ฮฮ	<u> 4</u> 0

[※]昭和33年度は資料が無くて不明のため未掲載 ※平成29年度の総数にはスカウトクラブ6名を含む



資料 昭和25年度から昭和53年度までは日本連盟の登録状況から掲載 昭和54年度から平成9年までは山口県連盟の登録状況から掲載

BVS: ビーバースカウト CS: カブスカウト BS: ボーイスカウト SS: シニアスカウト VS: ベンチャースカウト RS: ローバースカウト

あとがき

記念誌の編集にあたり多くの方の資料提供にお礼を申し上げます。

限られた冊子の中で編集員は欲張りながら、編集に編集を重ねてきました。提供された写 真等を見ながら昔の思い出話に花が咲き、再々作業の手が止まることも。

今回の編集の特徴は、各団紹介を入れたことです。各団のスカウト運動を参考にされ、感動と良き思い出を次世代に残るようにしていただきたい。

近年のスカウト数の減少にも柔軟に対応しながら 16NJ、23WSJ をこの地山口きららで開催しました。楽しんで活動を盛り上げようと県連盟一丸となって頑張っていることをご理解いただけたと信じています。

明日からまた、次の80周年に向け新たな「山口県連盟」の歴史が始まります。

この記念誌の編集に携わる機会をいただき、各関係者に編集員一同感謝申し上げます。

7 0 周年記念誌作成委員会

委員長 清綱 秀信

委 員 池田 信幸

山本 隆幸

岡本 誠

新谷 満雄

藤井 浩治

濱野 亜希子

平成 30 年 3 月

創立70周年記念誌

平成30年3月発行

発 行 所 日本ボーイスカウト山口県連盟 編集印刷 株式会社マルニ



ボーイスカウト山口県連盟